

令和 6 年度



新潟市教職員研修計画

新潟市教育委員会

目 次

I 新潟市教職員の資質向上に関する指標	
1 「これからの中社会をたくましく生き抜く力の育成」の実現と 学び続ける教職員のために・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2 新潟市教職員の資質向上に関する指標〔校園長〕	3
3 新潟市教職員の資質向上に関する指標〔教諭〕	4
4 新潟市教職員の資質向上に関する指標〔養護教諭〕	5
5 新潟市教職員の資質向上に関する指標〔栄養教諭〕	6
6 新潟市教職員の資質向上に関する指標〔事務職員〕	7
II 新潟市教職員研修計画の概要	8
III 研修講座一覧	10
IV 研修講座詳細	
初任者研修	13
(講座番号 1～7)	
若手研修	14
(講座番号 8～21)	
中堅教諭等資質向上研修	15
(講座番号 22～24)	
期末研修	16
(講座番号 25～29)	
ミドルリーダー研修	16
(講座番号 30～34)	

組織力向上研修	16
(講座番号 35~43)	
講師研修	17
(講座番号 44・45)	
免外研修	18
(講座番号 46)	
現代的教育課題研修	18
(講座番号 47~62)	
授業力向上研修	19
(講座番号 63~108)	
I C T 研修	22
(講座番号 109~117)	
健康教育研修	23
(講座番号 118~122)	
マイスター関係	23
(講座番号 123・124)	
教育総務課	24
(講座番号 1001・1002)	
学務課	24
(講座番号 1201・1202)	
保健給食課	24
(講座番号 1301~1309)	
生涯学習推進課	25
(講座番号 1401~1411)	
学校人事課	25
(講座番号 1501~1519)	

学校支援課	27
(講座番号 1601～1637)	
特別支援教育課	29
(講座番号 1701～1738)	
中央図書館	31
(講座番号 1901～1903)	
教育相談センター	32
(講座番号 2001～2006)	
県福利課	32
(講座番号 3001)	
V 研修講座の申込み日程	33
VI 出前講座について	35
VII 研修で利用できる駐車場について	36
VIII 総合教育センターのホームページについて	38

I 新潟市教職員の資質向上に関する指標

1 「これからの中社会をたくましく生き抜く力の育成」の実現と学び続ける教職員のために



指標の目的

- (1) 社会が変化し、市民の学校教育へのニーズや期待が多様化する中で、新潟市の教職員として求められる資質を明確にすることを目的としています。
- (2) 本指標は、教職員が担う役割が高度に専門的であることを示すものであり、教職員一人一人が教職生活全体を俯瞰しつつ、自らの職責、経験及び適性に応じて、更に高度な段階を目指す手掛かりとするためのものです。
- (3) 大学との連携・協働による教職員の養成・育成の円滑な接続を行い、指標に基づく共通認識の下、優秀な人材の確保及び教職員の資質の向上を図ることを目的としています。

指標の活用

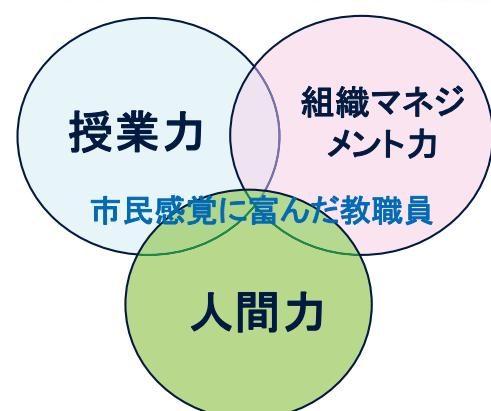
- (1) 教職員が自らの資質を把握し、資質向上に向けた目標設定を行うための具体的な指標として活用します。【教職員】
- (2) 校内研修やOJTにおける組織的人材育成の指標として活用します。【学校】
- (3) 教育委員会の主催する研修事業の企画・運営等に活用します。【教育委員会】



教職員として求められる資質

新潟市教育ビジョンに基づき、新潟市の教職員として求められる資質に関して「授業力・実践力」「組織マネジメント力」「人間力」の3観点から指標内容を定め、各項目を設定しています。

「授業力・実践力」は専門性に関わる指標内容であり、職種によって異なる項目を設定しています。また、「人間力」は全ての職種に共通の指標内容としています。



〈新潟市教育ビジョンが目指す教職員〉

- 所属職員の人材育成に大きな責任と役割を担っている校長に求められる資質能力を明確にするとともに、校長の指標を別に策定しました。
- 「ICTデータの利活用」の項目は、「学習指導」「生徒指導」「特別支援教育」をより効果的に行うための手段として位置付けています。
- 「特別支援教育」の項目は、「学習指導」「生徒指導」を個別最適に行うものとして位置付けています。

キャリアステージの区分

教職員一人一人のキャリアパスは多様であるとの前提の下、研修等を通じて教員等の資質の向上を図る際の目安として、次のとおり概ね3つの段階に分けました。

第1ステージ

学級経営、教科指導等の担当業務を中心に行きながら、児童生徒と誠実に向き合いながら、教職員としての基礎・基本を習得する段階です。



第2ステージ

校内研修やOJTを積極的に活用して専門性を向上させ、担当業務遂行能力を高める習熟の段階です。

第3ステージ

自己の資質にさらに磨きをかけるとともに、自校や地区における他の教職員の資質向上に向けて支援する充実・還元の段階です。

※事務職員は、第3ステージに、副主査・主査【充実期】、主任【還元期】、事務主幹・総括事務主幹【管理・運営期】を、職務によって細分化して位置付けてあります。



〈新潟市教職員研修体系イメージ図〉

2 新潟市教職員の資質向上に関する指標 【校園長】

新潟市教育委員会 (令和6年4月)

項目		求める姿		
組織マネジメント力	ア 学校運営	<p>【1 教育課題の把握・学校経営方針の設定】</p> <p>① 教育活動に関わる様々なデータや自らの学校の強み・弱み、学校を取り巻く課題などについて、情報を収集、整理・分析をして教職員間や学校運営協議会等で共有する。</p> <p>② 学校の取り組むべき課題を明らかにし、学校経営方針及び目標達成のための効果的な手段を適切に設定する。</p>	<p>【2 組織的な運営体制づくり】</p> <p>① 学校の目指す目標を浸透させて意識の共有を図り、達成に向けて教職員一人一人を支援し、リードする。</p> <p>② 多様な背景、経験、専門性を有する全ての教職員がそれぞれの強みや適正等を生かして学校運営に参加する体制をつくる。</p> <p>③ 課題解決に向けて、関係機関と連携して職員間の調整をし、支援チームを組織・運営する。</p> <p>④ 家庭・地域との協働体制を構築し、学校内外の関係者の相互作用により学校の教育力を最大化する。</p>	<p>【3 家庭・地域・関係機関等との連携】</p> <p>① 学校経営方針を実現するために、学校を取り巻く資源を効果的に活用する。</p> <p>② 重要な事案について、関係者や関係機関等と交渉を行い、理解・協力を得る。</p>
	イ 学校教育の管理	<p>【1 教育課程の編成・管理】</p> <p>① カリキュラム・マネジメントの視点をもって、社会に開かれた教育課程を編成して管理する。</p> <p>② インクルーシブ教育システムの構築にむけて、特別支援教育を推進する。</p>	<p>【2 財務管理】</p> <p>① 効果的な教育活動を展開するための、予算執行・文書管理・施設管理を適正に行う。</p> <p>② 事務職員との日常的な連携に取り組み、情報共有に努める。</p>	<p>【3 学校安全・危機管理】</p> <p>① 子どもの安全確保を最優先とし、教育活動における学校安全についての重要性を全教職員に意識させる。</p> <p>② 問題発生の防止に努め、事故発生時には状況を的確に把握・分析し、迅速かつ適切に対応する。</p> <p>③ 計画やマニュアル等の作成と見直しを適切に行う。</p>
	ウ 教職員の管理・育成	<p>【1 勤務環境の管理・業務改善】</p> <p>① 教職員の勤務状況を踏まえ、業務の効率化・最適化に向けた校内体制を構築する。</p> <p>② I C T 機器等を活用して業務の効率化を図り、教職員の多忙化解消を図る。</p>	<p>【2 教職員理解・人材育成】</p> <p>① 全教職員の適性や能力を把握して、適宜、配慮ある指導・助言を行い、主体的・対話的で深い学びのある授業を推進するよう働き掛ける。</p> <p>② 教職員の能力を向上させるための研修の機会、仕組みをつくり、学び続ける教職員を育成する。</p>	
	ア 使命感・熱意	<ul style="list-style-type: none"> ・自らが研究と修養に励むとともに、教職員に研修の機会を与えるなど一人一人の持ち味を生かすよう支援する。 		
	イ コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が法令及び条例を遵守するよう、具体的な事例を通して指導する。 		
	ウ 社会認識・識見・礼儀	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として模範となる行動をとるとともに、様々な場面を通して教職員がT P Oに応じた行動ができるよう指導する。 		
C 人間力	エ コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員、保護者、地域の人等への他者理解に努め、相互の良好な関係を基に教育を遂行する。 		
	オ セルフマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の結果を常にフィードバックしながら、目標達成に向けて心身の健康やモチベーションを維持して仕事に取り組む。 		
	カ 対応力・創造力	<ul style="list-style-type: none"> ・課題意識を持ち、学校経営について新しい発想で改善や提案を行い、教職員をリードする。 		

※ 校園長指標は、教頭、主幹教諭も参照

3 新潟市教職員の資質向上に関する指標【教諭】※講師・助教諭も準ずる

新潟市教育委員会(令和6年4月)

項目	新潟市が求める着任時の姿	第1ステージ		第2ステージ		第3ステージ			
		1 習得期		2 習熟期		3 充実・還元期			
		学級経営、教科指導等の担当業務を中心に、児童生徒と誠実に向き合いながら、授業力の基礎・基本と教師としての素養を習得する		校外研修やOJTを積極的に活用して専門性を向上させ、担当業務遂行能力や授業力を高める		自己の教師力にさらに磨きをかけるとともに、他の教職員が教師力を向上できるように支援する			
A 授業力	想ね・らし・展い・開と・児童・生徒・改・善付・けた・り・能・力・を・明・確・質・に・し・た・授・業・を・構	ア 教材解釈・分析	・学習指導要領の指導内容と教材との関連を理解する。	1 Aア	・学習指導要領の指導内容と児童生徒の実態を基に、教材とねらいとの関係を把握する。	2 Aア	・教科・領域の専門性を生かして、複数の教科書を比較検討するなどして、適切な教材を選択する。		
	イ 授業構想	・授業のねらいに基づいて、主体的・対話的で深い学びとなるような学習活動を設定する。	1 Aイ	・授業のねらいを明確にし、児童生徒の実態を踏まえて、主体的・対話的で深い学びとなるような学習活動を設定する。	2 Aイ	・授業のねらいを明確にし、児童生徒の学習状況を確認しながら、主体的・対話的で深い学びを構想する。	3 Aイ	・授業のねらいを明確にし、児童生徒の学習状況に合わせて、主体的・対話的で深い学びを構想する。	
	ウ 授業展開	・授業のねらいに基づいて、主体的・対話的で深い学びとなるような学習活動を展開する。	1 Aウ	・授業のねらいを明確にし、児童生徒の実態を踏まえて、主体的・対話的で深い学びとなるような学習活動を展開する。	2 Aウ	・授業のねらいを明確にし、児童生徒の学習状況を確認しながら、主体的・対話的で深い学びを具現する。	3 Aウ	・授業のねらいを明確にし、児童生徒の学習状況に合わせて、主体的・対話的で深い学びを具現する。	
	エ 指導技術	・板書や發問等の基本的な指導技術を知り、それらを用いて授業を行う。	1 Aエ	・場面や児童生徒の状況に応じて、基本的な指導技術を用いて授業を行う。	2 Aエ	・専門的な知識や指導技術を効果的に活用して、学び合う授業を行う。	3 Aエ	・個別の指導だけではなく、児童生徒の反応に基づき、学び合う授業をコーディネートする。	
	オ 指導と評価・改善	・授業のねらいを基に一人一人を評価する。 ・自己の授業を振り返って、改善点を見いだす。	1 Aオ	・授業のねらいを基に一人一人を評価し、必要な補充を行う。 ・他の教師からの指導・助言を求めて、授業改善の方策を考える。	2 Aオ	・明確なねらいを基に一人一人を評価し、個に応じた指導をする。 ・評価規準に基づく自己評価から、自己の授業力の課題を明確にし、具体的な改善策を示す。	3 Aオ	・明確なねらいを基に、個に応じた指導をしながら全体で学習課題の解決を図る。 ・他の教員の指導上の課題を適切に指摘し、改善のポイントを指導・助言する。	
	カ ICTや情報・教育データの利活用	・ICT機器の基本的な操作方法、情報モラルについて理解する。	Aカ	・教育活動全般で学習の基盤となる資質・能力である「情報活用能力」を育成・活用しながら、各教科等の「資質・能力」を育成する。 ・ICTの利活用を前提としたこれから社会の中で、安全を守りながら、責任をもって行動する方法を理解させ、法を守り、倫理的にふるまう能力とスキルを育成する。					
	キ 支持的風土づくり（授業づくり）	・友達と協力して課題を解決する場を設定する。	1 Aキ	・授業のねらいに基づいて、グループなどで対話する場を適切に取り入れる。	2 Aキ	・異なる見方・考え方を認め合い、よりよい結論を導き出せるよう働き掛ける。	3 Aキ	・対話によって協働が生まれ、思考が深まるよう、他の教員に指導・助言する。	
B 組織マネジメント力	る児童・生徒・資質・理解と学校運営に参画する対応力・運用資質のでき	ア 支持的風土づくり（児童生徒理解）	・児童生徒相互のかかわりについて、実態把握の方法を知る。	1 Bア	・児童生徒相互のかかわりについて、実態把握・分析・活動の方法を知り、よりよい集団づくりを目指した活動に児童生徒と共に取り組む。	2 Bア	・集団づくりの方法を適切に取り入れながら、児童生徒の自立に向けた活動を実践する。	3 Bア	・望ましい集団づくりの方法について、他の教職員に指導・助言する。
	イ 特別支援教育	・共生社会の実現を目指したインクルーシブ教育システムを理解する。	1 Bイ	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりをする。 ・「個別の教育支援計画」の作成を通して、必要な情報を収集し、支援する。	2 Bイ	・児童生徒の実態に応じた個別指導を有効に取り入れて指導する。 ・学習・生活場面において「個別の教育支援計画」を活用し、合理的配慮を確実に提供する。	3 Bイ	・分かる授業づくりや児童生徒に応じた指導方法等について、他の教職員に指導・助言する。 ・蓄積した合理的配慮を校内で共有し、特別支援教育を全校体制で推進する。	
	ウ いじめ・不登校	・「生徒指導提要」「新潟市生徒指導リーフレット」等に基づいて、生徒指導に関する考え方を理解する。	1 Bウ	・一人一人の児童生徒の実態や状況を多面的に理解・把握し、児童生徒との信頼関係を築く。	2 Bウ	・いじめ・不登校の課題を抱える児童生徒及びその保護者に対して、教育相談や家庭訪問等を通じて適切な支援を行う。	3 Bウ	・いじめ・不登校対策委員会をコーディネートし、具体的な対応策を講じるとともに、関係機関と連携して迅速に課題解決する。	
	エ 危機対応	・学校にかかる様々な危機への対応策を理解する。	1 Bエ	・情報を確実に把握し、確実に児童生徒を避難させるなど危機回避に向けて対応する。 ・相手の訴えや要望を傾聴し、気持ちを受け止めるとともに、管理職に報告し情報を共有する。	2 Bエ	・危機を未然に防ぐため、あらゆる場面を想定した事前指導を確実に行う。 ・相手の意図を的確に把握し、事実確認のための情報収集及び調査結果の伝達を確実に行う。	3 Bエ	・全校的な視野に立ち、安全安心な学校づくりに向けて他の教職員に指導・助言する。 ・チームとして課題に対する解決策を考えるとともに具体的な取組を示し、素早く対応する。	
C 人間力	力・基質・資質にし・熱て・意の・適・も・切・つ・な・て・言・職・勤・責・・を・人・間・行・開・す・係・づ・能・く・り	オ 人材・資源の活用	・地域教育コーディネーターや社会教育施設関係者等の役割や仕事内容を理解する。	1 Bオ	・地域に積極的にかかわった地域の人材・資源を知るとともに、地域教育コーディネーターや社会教育施設関係者等の役割や仕事内容を理解する。	2 Bオ	・地域教育コーディネーターや社会教育施設関係者等の情報報を基に、有効な人材・資源の活用方法を考え、実践する。	3 Bオ	・学校教育ビジョンや児童生徒の実態に応じた人材・資源の活用方法を考え、実践する。 ・有効な人材・資源の活用方法について、他の教職員に指導・助言する。
	カ 学校教育ビジョン	・新潟市教育ビジョンを理解する。	1 Bカ	・自校の教育ビジョンと新潟市教育ビジョンの関連を理解する。 ・自校の実態と教育ビジョンを関連付け、適切な目標のもとで担当分掌の業務を着実に遂行する。	2 Bカ	・数値やアンケート等、適切な方法で到達状況を評価する。 ・評価結果を生かして担当分掌の成果と課題を確認し、業務を改善する。	3 Bカ	・全校的な視野に立ち、教育計画の作成推進・改善に参画する。	
	ア 使命感・熱意	・絶えず研究と修養に励み、学んだことを生かす意欲がある。	Cア	・絶えず研究と修養に励み、それぞれの立場で学んだことを実践に生かす。 ・職務や役割を十分自覚し、責任を回避せずに最後までやり遂げる。					
	イ コンプライアンス	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を理解する。	Cイ	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を遵守する。 ・教育公務員としての誇りをもって自己を成長させ、高い倫理観と責任感をともなった行動をとる。					
	ウ 社会認識・識見・礼儀	・社会的な常識や社会人としての望ましい習慣を理解する。	Cウ	・社会的な常識を踏まえ、社会人としての望ましい習慣を身に付け、TPOに応じた行動をする。 ・社会状況及び教育的動向を把握し、自ら課題を見いだす。					
	エ コミュニケーション	・目上の人や友人と積極的に接し、協同的な人間関係をつくる。	Cエ	・児童生徒、同僚職員、保護者、地域の人等の声を敏感に感じ取り、他者の立場で考え共感できる感受性を持ち、協同的な人間関係をつくる。					
	オ セルフマネジメント	・自己的特性を理解し、その時々でモチベーションを維持して活動に取り組む。	Cオ	・自己の特性を理解し、業務の結果を常にフィードバックしながら目標達成に向けてモチベーションを維持して仕事に取り組む。 ・節度ある生活を心掛け、心身の健康を維持する。					
	カ 対応力・創造力	・新しいことに積極的にチャレンジする。	Cカ	・様々な課題に対して臨機応変に対応する。 ・これまでの概念にとらわれず、幅広い視点で発想できる創造的思考を持ち、新しい発想で改善や提案を行う。					

4 新潟市教職員の資質向上に関する指標 [養護教諭]

新潟市教育委員会(令和6年4月)

項目	新潟市が求める着任時の姿	第1ステージ		第2ステージ		第3ステージ		
		1 習得期		2 習熟期		3 充実・還元期		
		保健室経営を中心に、児童生徒と誠実に向き合いながら、養護教諭としての素養を習得する		養護教諭としての専門性を向上させ、担当業務遂行能力や保健室経営の力を高める		広い視野で組織的な学校全体の学校保健の経営を行うとともに、他の養護教諭の専門性を向上できるように支援する		
A 実践力	ア 保健管理	・学校保健安全法を踏まえ、児童生徒の実態から健康課題を把握するための健康管理の方法を理解する。	1Aア	・児童生徒の心身の疾病や障害を理解し、適切に対応する。	2Aア	・情報を総合的に評価し、健康課題解決に向けた組織的な対応をする。	3Aア	・指導的な立場を果たすとともに、学校運営に参画する。
	イ 保健教育	・学習指導要領に基づき、発達段階を踏まえた専門性を生かした指導方法を理解する。	1Aイ	・教職員と連携しながら、専門的な知識を効果的に活用して授業を行う。	2Aイ	・健康課題解決のための保健教育実施に向けてのコーディネートをする。	3Aイ	・教育課程の編成にかかわり、実践・評価する。
	ウ 健康相談	・学校保健安全法による健康相談の位置付けを踏まえ、心身の発達段階における健康課題に対応するための方法を理解する。	1Aウ	・児童生徒の心身の健康問題に気付き、教職員と連携しながら対応する。	2Aウ	・心身の健康問題に対して関係者、保健・医療機関と連携し、本人と保護者に適切な支援を行う。	3Aウ	・心身の健康問題の解決に向け、保健・医療機関・行政などの関係機関や教職員をコーディネートし、適応に向けた支援を行う。
	エ 保健室経営	・保健室の機能を踏まえ、課題解決型の保健室経営計画の立案方法を理解する。	1Aエ	・健康課題に応じた保健室経営計画を立て、計画的に実施する。	2Aエ	・学校教育目標、学校保健目標の具現化のための保健室経営計画を立て、組織的に実施する。	3Aエ	・全校的な視野に立ち、保健室経営を計画的・組織的に実施する。
	オ ICTや情報・教育データの利活用	・ICT機器の基本的な操作方法、情報モラルについて理解する。	1Aオ	・ICT機器を活用することで、健康観察等、保健業務を円滑に行ったり、児童・生徒、職員との連絡等を効果的に行ったりする。 ・保健教育において、「情報活用能力」を育成・活用しながら、必要となる「資質・能力」を育成する。				
	ア 支持的風土づくり（児童生徒理解）	・児童生徒相互のかかわりについて、実態把握の方法を知る。	1Bア	・児童生徒の健康課題の把握、分析を行い、心身の健康づくりに児童生徒と共に取り組む。	2Bア	・教職員と連携し、児童生徒の自立に向けた活動を支援する。	3Bア	・望ましい集団づくりの方法について、他の教職員に指導・助言する。
B 組織マネジメント力	イ 特別支援教育	・共生社会の実現を目指したインクルーシブ教育システムを理解する。	1Bイ	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個別対応をする。 ・「個別の教育支援計画」の作成に参画し、支援する。	2Bイ	・児童生徒の実態に応じた個別指導を有効に取り入れ支援する。 ・学習・生活場面において「個別の教育支援計画」を活用し、合理的配慮を提供する。	3Bイ	・児童生徒に応じた指導方法等について、他の教職員に指導・助言する。 ・蓄積した合理的配慮を校内で共有し、校内支援体制の構築に参画する。
	ウ いじめ・不登校	・「生徒指導提要」「新潟市生徒指導リーフレット」等に基づいて、生徒指導に関する考え方を理解する。	1Bウ	・一人一人の児童生徒の実態や状況を多面的に理解・把握し、児童生徒との信頼関係を築く。	2Bウ	・いじめ・不登校の課題を抱える児童生徒及びその保護者に対して、健康相談や保健指導等を通じて、適切な支援を行う。	3Bウ	・いじめ・不登校校内対策委員会に参加し、具体的な対応策を講じるとともに、関係機関との連携を調整して迅速に課題解決する。
	エ 危機対応	・学校にかかる様々な危機への対応策を理解する。	1Bエ	・食物アレルギーや感染症等の情報を確実に把握し、危機回避に向けて対応する。 ・相手の訴えや要望を傾聴し、気持ちを受け止めるとともに、管理者に報告し情報を共有する。	2Bエ	・食物アレルギーや感染症等の危機を未然に防ぐため、あらゆる場面を想定した保健管理・保健指導を確実に行う。 ・相手の意図を的確に把握し、事実確認のための情報収集及び調査結果の伝達を確実に行う。	3Bエ	・全校的な視野に立ち、安全安心な学校づくりに向けて他の教職員に指導・助言する。 ・チームとして課題に対する解決策を考えるとともに具体的な取組を示し、素早く対応する。
	オ 人材・資源の活用（保健組織活動）	・学校三師、社会教育施設、保健・医療機関の役割や仕事内容を理解する。	1Bオ	・地域に積極的にかかわって地域の人材・資源を知るとともに、学校三師、社会教育施設、保健・医療機関からの情報を基に、有効な人材・資源の活用方法を考え、実践する。	2Bオ	・学校三師、社会教育施設、保健・医療機関からの情報を基に、有効な人材・資源の活用方法を考え、実践する。	3Bオ	・学校教育ビジョンや児童生徒の実態に応じた人材・資源の活用方法を考え、実践する。 ・有効な人材・資源の活用方法について、他の教職員に指導・助言する。
	カ 学校教育ビジョン	・新潟市教育ビジョンを理解する。	1Bカ	・自校の教育ビジョンと新潟市教育ビジョンの関連を理解する。 ・自校の実態と教育ビジョンを関連付け、適切な目標のもとで担当分掌の業務を着実に遂行する。	2Bカ	・数値やアンケート等、適切な方法で到達状況を評価する。 ・評価結果を生かして担当分掌の成果と課題を確認し、業務を改善する。	3Bカ	・全校的な視野に立ち、教育計画の作成推進・改善に参画する。
C 人間力	ア 使命感・熱意	・絶えず研究と修養に励み、学んだことを生かす意欲がある。	Cア	・絶えず研究と修養に励み、それぞれの立場で学んだことを実践に生かす。 ・職務や役割を十分自覚し、責任を回避せずに最後までやり遂げる。				
	イ コンプライアンス	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を理解する。	Cイ	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を遵守する。 ・教育公務員としての誇りをもって自己を成長させ、高い倫理観と責任感をともなった行動をとる。				
	ウ 社会認識・識見・礼儀	・社会的な常識や社会人としての望ましい習慣を理解する。	Cウ	・社会的な常識を踏まえ、社会人としての望ましい習慣を身に付け、TPOに応じた行動をする。 ・社会状況及び教育的動向を把握し、自ら課題を見いだす。				
	エ コミュニケーション	・目上の人や友人と積極的に接し、協同的な人間関係をつくる。	Cエ	・児童生徒、同僚職員、保護者、地域の人等の声を敏感に感じ取り、他者の立場で考え共感できる感受性を持ち、協同的な人間関係をつくる。				
	オ セルフマネジメント	・自己的特性を理解し、その時々でモチベーションを維持して活動に取り組む。	Cオ	・自己的特性を理解し、業務の結果を常にフィードバックしながら目標達成に向けてモチベーションを維持して仕事に取り組む。 ・節度ある生活を心掛け、心身の健康を維持する。				
	カ 対応力・創造力	・新しいことに積極的にチャレンジする。	Cカ	・様々な課題に対して臨機応変に対応する。 ・これまでの概念にとらわれず、幅広い視点で発想できる創造的思考を持ち、新しい発想で改善や提案を行う。				

5 新潟市教職員の資質向上に関する指標 【栄養教諭】※学校栄養職員・栄養士も準ずる

新潟市教育委員会（令和6年4月）

A 実践力	項目	新潟市が求める 着任時の姿	第1ステージ		第2ステージ		第3ステージ	
			1 習得期		2 習熟期		3 充実・還元期	
			給食管理や食に関する指導を中心に、児童生徒と誠実に向き合いながら栄養教諭としての素養を蓄積する		栄養教諭としての専門性を高め、ミドルリーダーとして推進力を発揮する		栄養教諭として豊富な経験を生かし広い視野で組織的な運営を行うとともに、他の栄養教諭の専門性を向上できるよう支援する	
B 組織マネジメント力	ア 食に関する指導	・教育活動全体を通して食育を推進することを理解する。	1Aア	・食に関する指導計画を作成し実施する。 ・学校給食の献立や使用されている食品を活用し、効果的な指導を工夫する。 ・他の教職員から学ぶなど自分の指導を改善しようとする向上心を持つ。	2Aア	・食に関する指導計画の立案に中心的な役割を果たし、食育を推進する。 ・給食時の指導計画を示し、献立や使用されている食品を活用し、効果的な指導を行う。 ・専門的な知識を活用し、教科等の指導内容に沿った指導を展開するなど、自らの授業力の向上に努める。	3Aア	・食に関する指導内容の評価・分析を行い、より効果的な指導に向けて、全体計画等の作成、推進・改善に参画する。 ・食に関する指導の指導内容・評価について、専門性を生かした改善のポイントを他の教職員に指導・助言する。
	イ 個人に応じた対応・指導	・児童生徒の実態把握と個別の栄養相談の重要性を理解する。	1Aイ	・児童生徒の課題を把握し、職員や保護者と連携し対応する。	2Aイ	・専門職として身に付けた技術を生かし、児童生徒の課題を把握し、職員や保護者と連携し対応・支援を行う。	3Aイ	・児童生徒の課題を総合的に把握し、校内での情報を共有し教職員や保護者と連携し適切な対応・指導・助言を行う。
	ウ 栄養管理	・栄養管理の重要性について理解する。	1Aウ	・学校給食摂取基準や食品構成を考慮した献立を作成する。	2Aウ	・児童生徒の実態や学校・地域の特色に応じた栄養管理を行うとともに、その評価・改善に努める。 ・施設に合わせた調理指導を行う。	3Aウ	・献立作成や調理指導の方法に関し、自校や地区において指導的な立場を果たす。
	エ 衛生管理	・衛生管理の重要性について理解する。	1Aエ	・学校給食衛生管理基準に基づき、調理従事者や施設設備の衛生管理に適切に対応する。	2Aエ	・施設の課題を的確に捉え、衛生管理の充実のための指導・助言を行う。	3Aエ	・衛生管理に関して、自校や地区において指導的な立場を果たす。
	オ ICTや情報・教育データの利活用	・ICT機器の基本的な操作方法、情報モラルについて理解する。	Aオ	・ICT機器を活用することで、給食関係の業務を円滑に行ったり、児童・生徒、職員との連絡等を効果的に行ったりする。 ・食育において、「情報活用能力」を育成・活用しながら、必要となる「資質・能力」を育成する。				
C 人間力	ア 支持的風土づくり（児童生徒理解）	・児童生徒相互のかかわりについて、実態把握の方法を知る。	1Bア	・児童生徒の食に関する実態把握、分析を行い、よりよい食習慣を目指した活動に児童生徒と共に取り組む。	2Bア	・教職員と連携し、児童生徒の自立に向けた活動を支援する。	3Bア	・よりよい食習慣の形成を目指した活動方法について、自校や地区において指導・助言する。
	イ 特別支援教育	・共生社会の実現を目指したインクルーシブ教育システムを理解する。	1Bイ	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりを理解する。 ・「個別の教育支援計画」の作成に参画し、支援に必要な情報を収集し支援する。	2Bイ	・児童生徒の実態に応じた個別指導を有効に取り入れて支援する。 ・学習・生活場面において「個別の教育支援計画」を活用し、合理的な配慮を提供する。	3Bイ	・蓄積した合理的な配慮を校内で共有し、校内支援体制の構築に参画する。
	ウ いじめ・不登校	・「生徒指導提要」「新潟市生徒指導リーフレット」等に基づいて、生徒指導に関する考え方を理解する。	1Bウ	・一人一人の児童生徒の実態や状況を多面的に理解・把握する。	2Bウ	・いじめ・不登校の課題を抱える児童生徒及びその保護者に対して、栄養相談等を通じて、適切な支援を行う。	3Bウ	・いじめ・不登校校内対策委員会に参加し、具体的な対応策を講じ、課題解決する。
	エ 危機対応	・学校にかかる様々な危機への対応策を理解する。	1Bエ	・食物アレルギーや食中毒等の情報を確實に把握し、危機回避に向けて対応する。 ・相手の訴えや要望を傾聴するとともに、管理職に報告し情報を共有する。	2Bエ	・食物アレルギーや食中毒等の危機を未然に防ぐため、あらゆる場面を想定した事前指導を確実に行う。 ・相手の意図を的確に把握し、事実確認のための情報収集及び調査結果の伝達を確実に行う。	3Bエ	・自校や地区において、安全安心な学校づくりに向けて指導・助言する。 ・組織として課題に対する解決策を考えるとともに、具体的な取組を示し、迅速に課題解決する。
	オ 人材・資源の活用	・同僚や民間関係諸機関との連携の重要性を理解する。	1Bオ	・同僚と望ましい信頼関係を構築して課題に対応する。	2Bオ	・同僚や民間関係諸機関と連携・協働して、課題に対応する。	3Bオ	・民間関係諸機関との連携をコーディネートし、適切に課題を解決する。
D 資質・運用のできる力	カ 学校教育ビジョン	・新潟市教育ビジョンを理解する。	1Bカ	・自校の教育ビジョンと新潟市教育ビジョンの関連を理解する。 ・自校の実態と教育ビジョンを関連付け、適切な目標のもとで担当分掌の業務を着実に遂行する。	2Bカ	・数値やアンケート等、適切な方法で到達状況を評価する。 ・評価結果を生かして担当分掌の成果と課題を確認し、業務を改善する。	3Bカ	・全般的な視野に立ち、教育計画の作成推進・改善に参画する。
	ア 使命感・熱意	・絶えず研究と修養に励み、学んだことを生かす意欲がある。	Cア	・絶えず研究と修養に励み、それぞれの立場で学んだことを実践に生かす。 ・職務や役割を十分自覚し、責任を回避せずに最後までやり遂げる。				
	イ コンプライアンス	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を理解する。	Cイ	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を遵守する。 ・教育公務員としての誇りをもって自己を成長させ、高い倫理観と責任感をもとめた行動をとる。				
	ウ 社会認識・識見・礼儀	・社会的な常識や社会人としての望ましい習慣を理解する。	Cウ	・社会的な常識を踏まえ、社会人としての望ましい習慣を身に付け、TPOに応じた行動をする。 ・社会状況及び教育的動向を把握し、自ら課題を見いだす。				
	エ コミュニケーション	・目上の人や友人と積極的に接し、協同的な人間関係をつくる。	Cエ	・児童生徒、同僚職員、保護者、地域の人等の声を敏感に感じ取り、他者の立場で考え共感できる感受性を持ち、協同的な人間関係をつくる。				
	オ セルフマネジメント	・自己の特性を理解し、その時々でモチベーションを維持して活動に取り組む。	Cオ	・自己の特性を理解し、業務の結果を常にフィードバックしながら目標達成に向けてモチベーションを維持して仕事に取り組む。 ・節度ある生活を心掛け、心身の健康を維持する。				
	カ 対応力・創造力	・新しいことに積極的にチャレンジする。	Cカ	・様々な課題に対して臨機応変に対応する。 ・これまでの概念にとらわれず、幅広い視点で発想できる創造的思考を持ち、新しい発想で改善や提案を行う。				

6 新潟市教職員の資質向上に関する指標【事務職員】

新潟市教育委員会(令和6年4月)

項目		新潟市が求める着任時の姿	第1ステージ		第2ステージ		第3ステージ				
			1 習得期 (新採用～5年目)	2 習熟期 (6年目以上主査)	3 充実期 (副主査・主査)	4 選元期 (主任)	5 管理・運営期				
			I (事務主幹)	II (総括事務主幹)							
A 実践力	自管事務性を職員的確に実現する、実践的で柔軟な意思決定を行う、行動を重視する、実験的で適応的である。	学校経営等の担当業務を中心に、実践力の基礎・基本と事務職員としての素養を習得する	研修やOJTを積極的に活用して専門性を向上させ、担当業務遂行能力や実践力を高める	自身の専門性をさらに磨きをかけるとともに、共同実施組織の他の事務職員が実践力を向上できるように支援する	学校全体を支える学校事務管理部主任として、組織的な学校経営支援を行うとともに共同実施組織の他の事務職員が実践力を向上できるように指導する	学校全体を支える学校事務管理部主任として、組織的な学校経営支援を行うとともに共同実施組織の他の事務職員が実践力を向上できるように指導する	5 IA ア～エ	・地域学校事務支援室を運営する。 ・エリア内の共同実施組織を結びする。 ・新採用・若手事務職員、臨時事務員に対する業務研修の企画立案を立案し、実施し実地指導を行う。 ・職員一人一人が主体的に学ぶことの実践を提倡し、協働していく組織づくりを行う。	・地域学校事務支援室を運営する。 ・エリア内の共同実施組織を結びする。 ・リーダー育成を目的とした研修会を企画・立案し、研修会を主催する。 ・全市的な課題を取りまとめ、研修課題を提起し、継続的な研修推進を行なう。 ・研修体制の整備についての意見を取りまとめる。	・地域学校事務支援室を運営する。 ・エリア内の共同実施組織を結びする。 ・リーダー育成を目的とした研修会を企画・立案し、研修会を主催する。 ・職員一人一人が主体的に学ぶことを実践や業務改善への指導・助言を行う。	
	財務管理	・学校における財務管理を理解する。	1 A7	・公費、学校預り金、就学支援、教育関係団体の費用、施設設備、教材・備品、教科書に関するこの実務を習得する。	2 A7	・公費、学校預り金、就学支援、教育関係団体の費用、施設設備、教材・備品、教科書に関するこの実務と教育活動を関連させる。	3 A7	・事務部主任として、財務マネジメントを行う。	4 A7	・事務部主任として、カリキュラムマネジメントを行う。 ・地域学校グループ内の事務職員の指導・助言を行う。	
	情報管理	・情報公開・個人情報保護制度を理解する。	1 A1	・情報管理、調査統計、学籍情報に関するこの実務を習得する。	2 A1	・情報管理、調査統計、学籍情報、教育指導情報を関連するこの実務と教育活動と関連させる。	3 A1	・事務部主任として、情報マネジメントを行う。	4 A1	・学校経営を支える情報管理機能を担う。	
	人事管理	・教職員の服務・勤務、任免制度を理解する。	1 A9	・職員の任免・服務、各種職員情報、給与等、支援人材情報、旅費、福利厚生に関するこの実務に習熟する。	2 A9	・職員の任免・服務、各種職員情報・給与等、支援人材情報、旅費、福利厚生に関するこの実務に熟達する。 ・共同実施組織内の事務職員を支援する。	3 A9	・職員の任免・服務、各種職員情報・給与等、支援人材情報、旅費、福利厚生に関するこの実務に熟達する。 ・共同実施組織内の事務職員を支援する。	4 A9	・コミュニケーション能力を活かし、地域学校グループ内の共同学校事務室事務職員の実践や業務改善への指導・助言を行う。	
	学校経営	・事務職員の役割を理解する。	1 Aエ	・学校事務のすすめ方、業務改善、タイムマネジメントを理解し実践する。	2 Aエ	・校長の経営ビジョンに基づき、事務部経営計画を策定する。	3 Aエ	・教育行政施策と学校経営ビジョンを関連させ、事務部経営計画を策定する。 ・学校事務分野の業務改善を提案する。	4 Aエ	・学校経営ビジョン策定に積極的に参画する。 ・学校経営評議に参画する。	
B 組織マネジメント力	校児組織生徒マネジメントと指導目標を達成する力、経営判断力、対応能力、運用実質的で柔軟な思考力を持った経営判断力を持つこと、実務経験をもつての豊富な経験と実績をもつての豊富な経験を持つこと、対応力、運用実質的能力・資質、学	ICTや情報・教育データの利活用	Aオ	・ICT機器の基本的な操作方法、情報モラルについて理解する。	Aオ	・ICT機器を活用することで、学校事務を円滑に行ったり、教職員との連絡等を効果的に行なう。					
	支持的風土づくり (児童生徒理解)	・児童生徒相互のかかわりについて、実態把握の方法を知る。	Bア	・児童生徒相互のかかわりについて、実態把握、分析、活動の方法を知り、よりよい教育環境を目指した活動に取り組む。			4 B ア～オ	・学校の目標を達成させて意識の共有を図り、達成に向けて教職員一人一人を支援し、リードする。 ・課題解決に向けて、関係機関と連携して職員間の調整をし、支援チームを組織・運用する。 ・教育活動全体を通じて、「自律性」と「社会性」を育む生徒指導を推進するよう働き掛ける。 ・問題発生の防止に努め、事故発生時には状況を的確に把握・分析し、迅速かつ適切に対応する。 ・研修により教職員や地域学校事務支援室の事務職員の専門性を高め、関係機関との連携をより一層強める。 ・教育委員会や関係機関と情報共有を図るとともに、学校園内の有効な情報伝達の仕組みを構築する。	5 II B ア～オ	・学校の目標を達成させて意識の共有を図り、達成に向けて教職員や地域学校事務支援室の事務職員を支援し、リードする。 ・課題解決に向けて、関係機関と連携して職員間の調整をし、支援チームを組織・運用する。 ・教育活動全体を通じて、「自律性」と「社会性」を育む生徒指導を推進するよう働き掛ける。 ・問題発生の防止に努め、事故発生時には状況を的確に把握・分析し、迅速かつ適切に対応する。 ・研修により教職員や地域学校事務支援室の事務職員の専門性を高め、関係機関との連携をより一層強める。 ・教育委員会や関係機関と情報共有を図るとともに、学校園内の有効な情報伝達の仕組みを構築する。	
	特別支援教育	・共生社会の実現を目指したインクルーシブ教育システムを理解する。	1 Bイ	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくりを理解する。	2 Bイ	・児童生徒の実態に応じた個別指導や学習・生活場面において「個別の教育支援計画」が活用されるように情報提供や環境整備等の支援を行う。					
	いじめ・不登校	・「生徒指導基準」「新潟市生徒指導フレーム」等に基づいて、生徒指導に関する考え方を理解する。	1 Bウ	・児童生徒の実態や状況を多面的に理解・把握する。	2 Bウ	・いじめ・不登校の課題を抱える児童生徒及びその保護者に対して、就学支援等を通して支援を行なう。	3 Bウ	・いじめ・不登校内対策委員会に参画し、具体的な対応策を講じるとともに、関係機関と連携して迅速に課題解決する。			
	危機対応	・学校にかかる様々な危機への対応策を理解する。	1 Bエ	・情報を確実に把握し、危機回避に向けて対応する。 ・相手の訴えや要望を傾聴するとともに、管理職に報告し情報を共有する。	2 Bエ	・危機を未然に防ぐため、あらゆる場面を想定した事前指導が行えるように支援する。 ・相手の意図を的確に把握し、事実確認のための情報収集及び調査研究の伝達を確実に行なう。	3 Bエ	・全校的な視野に立ち、安全安心な学校づくりに向けて他の教職員に指導・助言する。 ・チームとして課題に対する解決策を考えるとともに、具体的な取組を示し、素早く対応する。			
	人材・資源の活用	・地域教育コーディネーターや社会教育施設関係者等の役割や仕事内容を理解する。	1 Bオ	・地域で積極的にかかわって地域の人材・資源を知るとともに、地域教育コーディネーターや社会教育施設関係者等の役割や仕事内容を理解する。	2 Bオ	・地域教育コーディネーターや社会教育施設関係者等の情報を基に、有効な人材・資源の活用方法を考え、実践する。	3 Bオ	・有効な人材・資源の活用方法について、他の教職員に支援・助言する。			
	学校教育ビジョン	・新潟市教育ビジョンを理解する。	1 Bカ	・自校の教育ビジョンと新潟市教育ビジョンの関連を理解する。 ・自校の実態と教育ビジョンを関連付けて、適切な目標のもとで担当分掌の業務を着実に遂行する。	2 Bカ	・自校の教育ビジョンと事務部経営計画の関連を理解し、事務部経営計画を策定する。 ・「評価結果を生かして担当分掌の成果と課題を確認し、業務を改善する。	3 Bカ	・全校的な視野に立ち、教育計画の作成推進・改善に参画する。			
C 人間力	能動的で情熱的な行動する人間力・資質づくりを基	使命感・熱意	C7	・絶えず研究と修養に励み、学んだことを生かす意欲がある。			4 B オカ	・学校園の取り組むべき課題を明らかにして、他の教職員に支援・助言する。 ・学校経営方針及び目標達成のための効果的な手段を適切に設定する。 ・学校経営方針を実現するために、学校を取り巻く資源を効果的に活用する。 ・重要な事業について関係者や関係機関と交渉を行い、理解・協力を得る。	5 II B オカ	・学校園の取り組むべき課題を明らかにして、学校経営方針及び目標達成のための効果的な手段を適切に設定する。 ・学校経営方針を実現するために、学校を取り巻く資源を効果的に活用する。 ・重要な事業について関係者や関係機関と交渉を行い、理解・協力を得る。	
	コンプライアンス	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を理解する。	Cイ	・法令や「新潟市における法令遵守の推進等に関する条例」を遵守する。 ・教育公務員としての誇りをもって自己を成長させ、高い倫理観と責任感をともなった行動とる。			5 II C7	・自らが研究と修養に励むとともに、地域学校事務支援室の事務職員に研修の機会を与えるなど一人一人の持ち味を生かすよう支援する。	5 II Cイ	・教職員や地域学校事務支援室の事務職員が法令及び条例を遵守するよう、具体的な事例を通して指導・助言する。	
	社会認識・諒見・礼儀	・社会的な常識や社会人としての望ましい習慣を理解する。	Cウ	・社会的な常識を踏まえ、社会人としての望ましい習慣を身に付け、TPOに応じた行動をする。 ・社会状況及び教育的動向を把握し、自ら課題を見いだす。			5 II Cウ	・社会人として模範となる行動をとるとともに、様々な場面を通して教職員がTPOに応じた行動ができるよう指導・助言する。	5 II Cカ	・教職員や地域学校事務支援室の事務職員、保護者、地域の人等への他の者理解に努め、3者相互の良好な関係を基に教育活動を支援する。	
	コミュニケーション	・目上の人や友人と積極的に接し、協同的な人間関係をつくる。	Cエ	・児童生徒、同僚職員、共同実施組織の事務職員、保護者、地域の人等の声を敏感に感じ取り、他の立場で考え共感できる感受性を持ち、協同的な人間関係をつくる。			5 II Cエ	・教職員や地域学校事務支援室の事務職員が法令及び条例を遵守するよう、具体的な事例を通して指導・助言する。	5 II Cカ	・業務の結果を常にフィードバックしながら、目標達成に向け心身の健康やモチベーションを維持して仕事に取り組む。	
	セルフマネジメント	・自己の特性を理解し、業務の結果を常にフィードバックしながら目標達成に向けモチベーションを維持して活動に取り組む。	Cオ	・自己の特性を理解し、業務の結果を常にフィードバックしながら目標達成に向けモチベーションを維持して仕事に取り組む。 ・節度ある生活を心掛け、心身の健康を維持する。			5 II Cオ	・業務の結果を常にフィードバックしながら、目標達成に向け心身の健康やモチベーションを維持して仕事に取り組む。	5 II Cカ	・課題意識を持ち、学校園経営について新しい発想で改善や提案を行い、教職員や地域学校事務支援室の事務職員をリードする。	
	対応力・創造力	・新しいことに積極的にチャレンジする。	Cカ	・様々な課題に応じて臨機応変に対応する。 ・これまでの概念にとらわれず、幅広い視点で発想できる創造的思考を持ち、新しい発想で改善や提案を行う。							

II 新潟市教職員研修計画の概要

1 基本方針

- (1) 本市の教育課題を解決するために、全ての教職員の資質・能力の向上を図る。
- (2) 新潟市教育ビジョンに示されている「『授業力』『組織マネジメント力』『人間力』を備え、『市民感覚に富んだ教師』『市民に信頼される職員』」の育成を目指す。
- (3) 新潟市教職員の資質向上に関する指標を基に、経験年数に応じたキャリアステージ研修を中心として、学校現場のニーズを視野に入れながら教育委員会各課が連携し、資質・能力の向上と使命感の高揚を図り、本市学校教育の課題解決と振興に資する教職員研修を推進する。

2 構 成

初任者研修

初任者研修は、研修期間を1年間とし、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い見識の獲得を目指し研修を行う。

若手研修

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校（※中・高等学校に中等教育学校を含む）に勤務する教諭を対象として、教師力向上のために初任者研修に若手教師研修を連続させ、採用から5年間（令和3年度採用からは6年間）にわたる、継続的・計画的な研修を行う。

養護教諭、栄養教諭等を対象として、教師力向上のために初任者研修に連続させ、採用から5年間（令和3年度採用からは6年間）にわたる継続的、計画的な研修を行う。

事務職員は、2年目、5年目研修を行う。

中堅教諭等資質向上研修

中堅教諭等資質向上研修は、中堅教員として、本市の教育課題の理解と学校経営に参画する資質・能力の向上を図る研修を行う。

期末研修

第3ステージは5年ごとに、期に応じた課題を考え、研修するとともに、期ごとの研修を振り返る研修を行う。

ミドルリーダー研修

「新潟市教職員の資質向上に関する指標」の第2、第3ステージの教員を主な対象として、教師力の更なる向上のための研修を新潟大学教職大学院と連携して行う。

組織力向上研修

職位等に応じた学校組織マネジメントの考え方や手法に関する研修を行う。

講師研修

新潟市の教職員としての基本的な資質・能力の向上を図るために、職能に応じた研修を行う。

免外研修

授業づくりにおける基本的な知識・技能や指導方法を研修する。

現代的教育課題研修

教育の現代的な課題を捉え、解決する考え方、進め方の研修を行う。

授業力向上研修

授業づくりの基本的な考え方や活用できる実践的な方法やスキルの研修を行う。

I C T 研修

iPadの効果的な活用や情報モラルの指導方法、プログラミング学習の指導方法を研修する。

健康教育研修

保健、食育などの点からの子ども理解と支援の方法の研修を行う。

マイスター養成塾

他の模範となる優れた教師力（授業力、組織マネジメント力、人間力）を備え、市民感覚に富んだ教師を養成するために、授業研究を中心とした研修を行う。

マイスター公開授業講座

マイスターの授業や講義から学ぶ授業づくりの研修を行う。

その他、専門力向上にかかる研修

職種や校務分掌等に応じた専門的力量形成を目指す研修を行う。

3 対話に基づく受講奨励

(1) 令和6年度のスケジュール

4月～5月	全国教員研修プラットフォーム(Plant)への申込み
5月	受講可否決定
5月～6月	期首面談（対話に基づく受講奨励）
6月	全国教員研修プラットフォーム(Plant)への再申込み
6月～2月	研修受講
3月	期末面談（受講確認・次年度受講に関する確認等）

(2) 研修履歴の記録

人事評価シートと全国教員研修プラットフォーム(Plant)へ入力する。

III 研修講座一覧

講座番号	講座名	種別	期日	若手選択	中堅選択	申込み	担当課	
1	初任者研修	基本	※別冊参照			○	総教セ	
2	新規採用養護教諭研修	基本	※別冊参照			○	総教セ	
3	新規採用栄養教諭研修	基本	※別冊参照			○	総教セ	
4	新任栄養教諭研修	基本	対象者なし			○	総教セ	
初任者研修	新規採用事務職員研修	基本	4月19日(金)	○	○	総教セ		
			4月23日(火)					
			5月24日(金)					
			7月12日(金)					
6	新規採用経験者研修		7月23日(火)					
			11月29日(金)					
7	初任者研修指導教員等連絡協議会	指名	4月19日(金)	○	○	総教セ		
			①4月12日(金) ②8月22日(木)					
8	若手2年目研修	指名	①5月9日(木) ②11月22日(金) ③選択研修	○	○	総教セ		
			①6月6日(木) ②12月16日(月) ③選択研修					
			①5月17日(金) ②11月15日(金) ③1月17日(金) ④選択研修					
若手研修	若手3年目研修	指名	①指導案検討日 ②9月～1月 ③1月24日(金) ④選択研修	○	○	総教セ		
			①4月19日(金) ②5月～1月 ③7月26日(金) ④11月22日(金) ⑤1月28日(火)					
			①6月18日(火) ②7月～1月 ③12月16日(月) ④2月4日(火)					
			①6月21日(金) ②7月～12月 ③9月～11月 ④11月15日(金) ⑤1月31日(金)					
若手研修	養護教諭2年目研修	指名	①6月12日(水) ②7月～12月 ③10月10日(木) ④1月16日(木) ⑤1月24日(金)	○	○	総教セ		
			①5月28日(火) ②9月～12月 ③1月24日(金)					
			①6月7日(金) ②10月18日(金)					
			⑥6月14日(金) ⑦9月27日(金)					
			⑧11月15日(金) ⑨11月15日(金)					
			⑩11月15日(金)					
16	栄養教諭2年目研修	指名	対象者なし		○	総教セ		
17	栄養教諭3年目研修	指名	対象者なし		○	総教セ		
18	栄養教諭4年目研修	指名	対象者なし		○	総教セ		
若手研修	栄養教諭5年目研修	指名	①5月28日(火) ②9月～12月 ③1月24日(金)	○	○	総教セ		
			④1月24日(金)					
			⑤6月7日(金) ⑥10月18日(金)					
			⑦6月14日(金) ⑧9月27日(金)					
若手研修	事務職員2年目研修	指名	⑨11月15日(金)	○	○	総教セ		
			⑩11月15日(金)					
			⑪11月15日(金)					

講座番号	講座名	種別	期日	若手選択	中堅選択	申込み	担当課
期末研修	中堅教諭等資質向上研修	基本	※別冊参照			○	総教セ
	中堅教諭等資質向上研修(養護教諭)	基本	※別冊参照			○	総教セ
	中堅教諭等資質向上研修(栄養教諭)	基本	対象者			○	総教セ
	第3ステージ1期 期末研修(40歳)	指名	1月21日(火)			○	総教セ
ミドルリーダー研修	第3ステージ2期 期末研修(45歳)	指名	1月29日(水)			○	総教セ
	第3ステージ3期 期末研修(50歳)	指名	1月24日(金)			○	総教セ
	第3ステージ4期 期末研修(55歳)	指名	1月27日(月)			○	総教セ
	第3ステージ5期 期末研修(60歳)	指名	8月27日(火)			○	総教セ
組織力向上研修	生徒指導の課題と実践	希望	8月1日(木)	B C	○	総教セ	
	学年経営の理論と実践	希望	9月4日(水)	B	○	総教セ	
	学級経営の理論と実践	希望	7月3日(水)	B	○	総教セ	
	特色ある教育課程の事例研究	希望	7月17日(水)	B	○	総教セ	
講師研修	ミドルリーダー研修	希望	11月6日(水)	B	○	総教セ	
	学校経営まるごと改善支援A	①6月12日(水) ②10月9日(水)				○	総教セ
	学校経営まるごと改善支援B	①5月14日(火) ②10月28日(月)				○	総教セ
	学校経営まるごと改善支援C	①5月16日(木) ②9月19日(木)				○	総教セ
現代的教育課題研修	学校経営まるごと改善支援D	①5月31日(金) ②9月3日(火)				○	総教セ
	「外部連携力」アップ講座	希望	11月22日(金)			○	総教セ
	「危機管理力」アップ講座	希望	6月27日(木)			○	総教セ
	「学校経営力」アップ講座	希望	8月1日(木)			○	総教セ
課外研修	学校マネジメント研修	希望	11月27日(水)			○	総教セ
	指導力向上研修					○	総教セ
	講師授業力向上研修	指名 希望	5月22日(水)			○	総教セ
	はじめの幼稚園研修	指名	4月25日(木)			○	総教セ
現代的教育課題研修	中学校免許外教科担当研修	指名	別途案内参照			○	総教セ
	個別最適な学びと協働的な学び	希望	6月3日(月)	F 養	○	総教セ	
	子どもの「わかる」を学ぶ学習理論講座	希望	9月19日(木)	F 養	○	総教セ	
	指導力のある教師の学級経営	希望	9月9日(月)	F	○	総教セ	
現代的教育課題研修	「子どもの〈自律〉と〈尊重〉を育む」これからの中学校と教師	希望	10月31日(木)	F 養	○	総教セ	
	PBL・IB等新たな学校・教育の動向を学ぶ	希望	6月24日(月)			○	総教セ
	未来教育懇談会、アントレプレナー・シップ研修会	希望	8月23日(金)			○	総教セ
	対話力向上研修～わくわくエンジン発見～	希望	6月28日(金)	○		○	総教セ
授業力向上研修	夢・自分発見プログラマわくわくエンジン研修	希望	8月30日(金)	○		○	総教セ
	対話力向上研修～対話のポイントを実践的に学ぶ～	希望	7月4日(木)	○		○	総教セ
	個人テーマ探究サポート研修	希望	7月1日(月)			○	総教セ
	キャリアパスポート活用研修①	希望	6月3日(月)			○	総教セ
現代的教育課題研修	キャリアパスポート活用研修②	希望	6月7日(金)			○	総教セ
	キャリアパスポート活用研修③	希望	7月9日(火)			○	総教セ
	「子ども条例」「子どもの権利」について学ぼう	希望	9月9日(月)	○		○	総教セ
	インクルーシブ教育（オリハラ教育とバラスボーツ体験）	希望	7月5日(金)	○		○	総教セ
現代的教育課題研修	Wellbeingな働き方を考える	希望	11月11日(月)	○		○	総教セ
	幼児・児童創作活動研修	希望	9月4日(水)			○	総教セ
	国語、はじめの一歩	希望	6月26日(水)	○		○	総教セ
	国語科授業づくりA	希望	10月16日(水)			○	総教セ
現代的教育課題研修	国語科授業づくりB	希望	7月3日(水)			○	総教セ
	国語科授業づくりC	希望	8月29日(木)	A	○	総教セ	
	社会、はじめの一歩	希望	9月2日(月)	○		○	総教セ
	社会科授業づくりA	希望	9月18日(水)	A	○	総教セ	
現代的教育課題研修	社会科授業づくりB	希望	10月30日(水)	A	○	総教セ	
	算数、はじめの一歩	希望	6月28日(金)	○		○	総教セ
	数学、はじめの一歩	希望	6月26日(水)	○		○	総教セ
	算数学科授業づくりA	希望	9月26日(木)	A	○	総教セ	
現代的教育課題研修	数学科授業づくりA	希望	8月30日(金)	A	○	総教セ	
	算数学科授業づくりB	希望	10月24日(木)			○	総教セ

講座番号	講座名	種別	期日	若手選択	中堅選択	申込み	担当課
1623	不登校対策研修(Ⅱ部)	指名	5月7日(火) ～5月10日(金)		▲	○	学支課
1624	生徒指導加配研修	指名	6月6日(木)		▲	○	学支課
1625	ゲートキーパー養成(自殺予防)研修	指名	6月28日(金)		▲	○	学支課
1626	新潟市スクールカウンセラー等活用事業連絡説明会	指名	4月16日(火)		○	○	学支課
1627	スクールカウンセラー、スクールカウンセラーダイダル研修	指名	7月31日(水)		○	○	学支課
1628	アグリ・スタディ・プログラム研修Ⅰ	指名	8月6日(火)		▲	○	学支課
1629	アグリ・スタディ・プログラム研修Ⅱ	指名	11月20日(水)		▲	○	学支課
1630	アグリ・スタディ・プログラム研修Ⅲ	指名	1月10日(金)		▲	○	学支課
1631	食と農のわくわくSDGs学習推進事業説明会	指名	10月16日(水)		▲	○	学支課
1632	人権教育、同和教育担当者研修	指名	4月～6月		▲	○	学支課
1633	人権教育、同和教育担当者研修	指名	11月ころ		▲	○	生涯学習センター
1634	人権教育、同和教育現地研修	希望	夏季休業中		▲	○	学支課
1635	防災教育・防災管理推進事業研修会	指名	5月20日(月)		▲	○	学支課
1636	防災教育・防災管理推進事業研修会	指名	2月20日(木)		▲	○	学支課
1637	キャリア教育研修会(小・中・高)	指名	7月31日(水)		▲	○	学支課
1701	はじめての特別支援学級①	指名 希望	5月8日(水)		○	○	特支課
1702	はじめての特別支援学級②	指名 希望	10月11日(金)		○	○	特支課
1703	特別支援教育コーディネーター研修①	指名 希望	5月28日(火)		○	○	特支課
1704	特別支援教育コーディネーター研修②	指名 希望	9月26日(木)		○	○	特支課
1705	特別支援教育コーディネーター研修③	希望	6月26日(水)	D	○	○	特支課
1706	特別支援教育コーディネーター研修④	指名	5月10日(金) 12月6日(金)		○	○	特支課
1707	特別支援教育コーディネーター研修⑤	指名	4月1日(月) ～3月31日(月)		○	○	特支課
1708	通級指導教室担当者スキルアップ研修(発達)	指名 希望	6月24日(月)		○	○	特支課
1709	通級指導教室担当者スキルアップ研修(言語)	指名 希望	7月1日(月)		○	○	特支課
1710	通級指導教室担当者スキルアップ研修(難聴)	指名 希望	6月17日(月)		○	○	特支課
1711	学校看護師研修会ⅠⅡⅢ	指名	I 6月5日(水) II 11月13日(水) III 1月15日(水)		○	○	特支課
1712	院内学級連絡会①	指名	4月10日(水)		○	○	特支課
1713	院内学級連絡会②	指名	6月6日(木)		○	○	特支課
1714	院内学級連絡会③	指名	9月11日(水)		○	○	特支課
1715	院内学級連絡会④	指名	1月22日(水)		○	○	特支課
1716	院内学級設置校長会	指名	4月10日(水)		○	○	特支課
1717	通級指導教室担当者会①	指名	4月15日(月)		○	○	特支課
1718	通級指導教室担当者会②	指名	5月13日(月)		○	○	特支課
1719	通級指導教室担当者会③	指名	10月21日(月)		○	○	特支課
1720	通級指導教室担当者会④	指名	2月3日(月)		○	○	特支課
1721	通級指導教室設置校長会	指名	4月12日(金)		○	○	特支課
1722	はじめての発達通級指導教室	指名	別途通知		▲	○	特支課
1723	はじめての言語通級指導教室	指名	別途通知		▲	○	特支課
1724	新任支援員・SSC研修	指名	4月26日(金)		○	○	特支課
1725	教育施策研修	指名 希望	5月13日(月) までに視聴		○	○	特支課
1726	特別支援教育校長研修①	指名	5月15日(水)		○	○	特支課
1727	特別支援教育校長研修②	指名	6月18日(火)		○	○	特支課
1728	特別支援教育教頭研修①	指名	5月17日(金)		○	○	特支課
1729	特別支援教育教頭研修②	指名	6月21日(金)		○	○	特支課
1730	授業UD・学びのUDLの視点を取り入れた学級づくり	希望	8月6日(火)	D 養	○	○	特支課
1731	授業UD・学びのUDLの視点を取り入れた授業づくり	希望	10月24日(木)	AD 養	○	○	特支課
1732	ICTを活用した「読み・書き」が苦手な子どもへの指導(実践報告)	希望	11月29日(金)	D 養	○	○	特支課
1733	授業UD・学びのUDLの視点を取り入れた授業づくり(上級編)	希望	9月17日(火)	D 養	○	○	特支課
1734	医療的ケア実施校校長会	指名	4月10日(水)		○	○	特支課

講座番号	講座名	種別	期日	若手選択	中堅選択	申込み	担当課
1735	医療的ケア実施校担当者会①	指名	6月12日(水)		○	○	特支課
1736	医療的ケア実施校担当者会②	指名	11月20日(水)		○	○	特支課
1737	医療的ケア実施校担当者会③	指名	1月22日(水)		○	○	特支課
1738	糖尿病の子どもを担当する職員のための研修	指名 希望	7月2日(火)		○	○	特支課
1901	新任学校司書研修	指名	*別途案内参照 年5回実施(予定)				中央図
1902	学校司書実務研修	指名	*別途案内参照 年2回実施(予定)				中央図
1903	図書館主任研修	希望	*別途案内参照 年1回実施(予定)				中央図
2001	相談者に寄り添う教育相談①	希望	7月25日(木)	C 養	○	○	教相セ
2002	相談者に寄り添う教育相談②	希望	8月5日(月)	C 養	○	○	教相セ
2003	思春期の心を考える(理論編)	希望	7月23日(火)	C 養	○	○	教相セ
2004	思春期の心を考える(実践編)	希望	8月20日(火)	C 養	○	○	教相セ
2005	教育相談研究会	希望	11月20日(水)	C D	▲	○	教相セ
2006	子どもを取り巻く現代的課題を理解する講座	希望	6月3日(月)	C 養	○	○	教相セ
3001	ライフプランセミナー	希望	*別途案内参照				県福利課

*種別は以下のようになります。

「基本」・・・初任研、中堅研

「指名」・・・該当者が指定されている研修講座

「希望」・・・希望する教職員が申し込むことができる研修講座

*講座の詳細な情報に関しては、「IV 研修講座詳細」(P13～)をご覧ください。

*若手選択の「○」は、若手選択研修で選ぶことができる講座です。

*中堅選択の「A」～「F」は、中堅選択研修で選ぶことができるカテゴリーを示します。

*申込みの「○」「▲」は以下のように申込みの日程を示します。

「○」・・・「V 研修講座の申込み日程」(P33)に従って申込みを行う講座です。

「▲」・・・申込みの日程がそれぞれの担当課から、

別途示される講座です。

担当課表記

学校支援課	学支課
学校人事課	学人課
学務課	学務課
教育職員課	教職課
教育相談センター	教相セ
教育総務課	教総課
施設課	施設課
生涯学習センター	生学セ
生涯学習推進課	生推課
中央図書館	中央図
特別支援教育課	特支課
保健給食課	保給課
総合教育センター	総教セ

IV 研修講座詳細

総合教育センター

- * 「職位」…「教諭」には、校長、教頭、栄養教諭、養護教諭は含まれない。「教員」には、校長は含まれない。
- * 「校種」…幼稚園⇒「幼」、小学校⇒「小」、中学校⇒「中」、高等学校⇒「高」、特別支援学校⇒「特」、「中」「高」に中等教育学校も含む。
- * 〈携行品〉のiPadは、新潟市から貸与されたもの。

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課		
			職位	校種											
1	初任者研修	基本	新規採用教諭	小・中・高・特	1	17日間 ※別冊 「初任者研修ハンドブック」参照			新規採用教諭に対して、教育公務員特例法第23条に基づき、現職研修の一環として1年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い見識の獲得を目指します。 ・初任者研修ガイダンス ・基礎的素養研修 ・学習指導研修 ・特別支援教育研修 ・体験研修 ・学級経営研修 ・生徒指導研修 ・情報教育研修	【旅費は総合教育センター負担】 〈携行品〉 ・県内日帰り出張命令簿 ・勤務校の吊り下げ名札 ・iPad			総教セ		
2	新規採用養護教諭研修	基本	新規採用養護教諭	小・中・特	1	校外研修11日間 ※別冊「実施計画」参照			新規採用養護教諭に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い見識の獲得を目指します。 ・研修ガイダンス ・基础的素養 ・生徒指導 ・学習指導 ・体験研修 ・急救対応 ・相談活動 ・特別支援 ・保健室経営 ・修了式	【旅費は総合教育センター負担】 〈携行品〉 ・県内日帰り出張命令簿 ・iPad			総教セ		
3	新規採用栄養教諭研修	基本	新規採用栄養教諭	小・中・特	1	校外研修12日間 ※別冊「実施計画」参照			新規採用栄養教諭に対して、現職教育の一環として1年間の研修を実施し、実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い見識の獲得を目指します。 ・研修ガイダンス ・特別支援教育研修 ・生徒指導研修 ・食育研修 ・基礎的素養研修 ・学習指導研修 ・体験研修 ・給食管理研修 ・修了式	【旅費は総合教育センター負担】 〈携行品〉 ・県内日帰り出張命令簿 ・iPad			総教セ		
4	新任栄養教諭研修 (任用替え1年目栄養教諭)	基本	任用替え1年目栄養教諭	小・中・特	1	(令和6年度対象者なし)								総教セ	
5	新規採用事務職員研修	基本	新規採用事務職員	小・中・特	1 1 1 1 1 1	4月19日(金) 4月23日(火) 5月24日(金) 7月12日(金) 7月23日(火) 11月29日(金)	9:00~16:40 14:00~16:40 9:00~16:40 13:00~16:40 15:00~16:40 14:00~16:40	ふるまち庁舎 総合教育センター ふるまち庁舎 総合教育センター オンライン 総合教育センター	学校教育及び学校事務の基礎や専門的知識・実務についての研修を行い、学校経営に資するための資質向上を図ります。 ・事務職員の役割 ・教職員の服務と勤務 ・給与事務 ・地域と学校パートナーシップ事業 ・会計事務 ・学校預り金健全化対策 ・学校事務officeの使い方 ・社会人としての接遇 ・インクルーシフ教育システム ・タブレット端末の効果的な活用と配慮事項 ・新潟市の教員としての基礎・基本 ・新潟市教育ビジョン ・新潟市の授業づくりサポート ・新潟市教育ビジョン ・新潟市の授業づくりサポート	【旅費は総合教育センター負担】 〈携行品〉 ・県内日帰り出張命令簿			総教セ		
6	新規採用経験者研修	指名	教諭、養護教諭	小・中・高・特	全	4月19日(金)	15:00~16:40	オンライン	教職経験のある新規採用教諭対象の研修です。 ・新潟市の教員としての基礎・基本 ・新潟市教育ビジョン ・新潟市の授業づくりサポート				総教セ		
7	初任者研修指導教員等連絡協議会	指名	教員	小・中・高・特	全	①4月12日(金) ②8月22日(木)	14:00~16:40 15:00~16:40	総合教育センター オンライン	初任者研修指導教員マネジメント研修：自己肯定感や自己有用感を育む人材育成について、その手法や組織づくりの在り方などを講義と演習を通して学びます。 講師 株式会社総合教育研究所 取締役会長 石橋 正利 様 前期の初任者研修の報告（校外研修）と後期の初任者研修の説明 ・情報交換	〈携行品〉 ・iPad			総教セ		

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課				
			職位	校種													
8	若手2年目研修	指名 教職2年目の教諭	小・中・高・特		1	①5月9日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	学級経営・児童生徒理解(1)	【旅費は総合教育センター負担】 ②11月22日(金) 15:00~16:40 オンライン コンプライアンス、学級経営・児童生徒理解(2) ③選択研修：若手選択の欄に○印のある講座から1講座を選択して受講します。	【携行品】 ・県内日帰り出張命令簿 ・勤務校の吊り下げ名札 ・iPad			総教セ			
9	若手3年目研修					①6月6日(木)	15:00~16:40	オンライン	生徒指導(1)、情報教育(1)								
						②12月16日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	生徒指導(2)、情報教育(2)								
						③選択研修：若手選択の欄に○印のある講座から1講座を選択して受講します。											
10	若手4年目研修	指名 教職4年目の教諭	小・中・高・特		1	①5月17日(金)	15:00~16:40	オンライン	特別支援教育	【旅費は総合教育センター負担】 ②11月15日(金) 14:00~16:40 総合教育センター 危機対応、CS基礎編 ③1月17日(金) 15:00~16:40 オンライン 若手5年目研修に向けた授業研修 ④選択研修：若手選択の欄に○印のある講座から1講座を選択して受講します。	【携行品】 ・県内日帰り出張命令簿 ・勤務校の吊り下げ名札 ・iPad			総教セ			
11	若手5年目研修					①公開授業日の約1か月前	15:30~16:40	オンライン	授業検討								
						②9月~1月	校時表で午後からの授業	所属校	公開授業								
						③1月24日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	組織マネジメント、修了式								
						④選択研修：若手選択の欄に○印のある講座から1講座を選択して受講します。											
12	養護教諭2年目研修	指名 教職2年目の養護教諭	小・中・特		1	①4月19日(金)	16:00~16:40	オンライン	2年目研修ガイダンス	【旅費は総合教育センター負担】 ②5月~1月 8回 所属校 退職した養護教諭の指導のもと、職務全般について実践的に学びます。 ③7月26日(金) 14:00~16:40 総合教育センター 講義・演習「来室対応」 ④11月22日(金) 15:00~16:40 オンライン 若2「コンプライアンス、保健室経営」 ⑤1月28日(火) 15:00~16:40 オンライン 研修のまとめ	【携行品】 ・県内日帰り出張命令簿 ・勤務校の吊り下げ名札 ・iPad		総教セ				
13	養護教諭3年目研修					①6月18日(火)	15:00~16:40	オンライン	3年目研修ガイダンス Nits伝達講習「保健教育」								
						②7月~1月	4回	所属校等	育成支援コーチの指導のもと、自校の健康課題を解決するために、専門的な知識を効果的に活用した保健教育を実践します。								
						③12月16日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	若3「生徒指導(2)、情報教育(2)」								
						④2月4日(火)	15:00~16:40	オンライン	研修のまとめ								
14	養護教諭4年目研修	指名 教職4年目の養護教諭	小・中・特		1	①6月21日(金)	15:00~16:40	オンライン	4年目研修ガイダンス Nits伝達講習「保健管理」	【旅費は総合教育センター負担】 ②7月~12月 3回 所属校等 育成支援コーチの指導のもと、自校の保健室経営の見直しに取組みます。 ③9月~11月 1日 研修協力校 育成支援コーチの勤務校にて、規模や校種が異なる学校の保健室経営の実際を学びます。 ④11月15日(金) 14:00~16:40 総合教育センター 若4「CS基礎編、危機対応」 ⑤1月31日(金) 15:00~16:40 オンライン 研修のまとめ	【携行品】 ・県内日帰り出張命令簿 ・勤務校の吊り下げ名札 ・iPad		総教セ				
15	養護教諭5年目研修					①6月12日(水)	15:00~16:40	オンライン	5年目研修ガイダンス Nits伝達講習「相談活動」								
						②7月~12月	3回	所属校等	育成支援コーチの指導のもと、健康相談等の事例について、課題解決に取組み、ケースレポートをまとめます。								
						③10月10日(木)	14:00~16:40	児童相談所	講義演習「相談活動における連携の在り方」「地域における子供の居場所について」								
						④1月16日(木)	15:00~16:40	オンライン	研修のまとめ								
						⑤1月24日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	若5「組織マネジメント、修了式」								

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課					
			職位	校種														
16	栄養教諭2年目研修	指名	教職2年目栄養教諭	小・中・特	1	(令和6年度対象者なし)								総教セ				
17	栄養教諭3年目研修	指名	教職3年目栄養教諭	小・中・特	1	(令和6年度対象者なし)								総教セ				
18	栄養教諭4年目研修	指名	教職4年目栄養教諭	小・中・特	1	(令和6年度対象者なし)								総教セ				
19	栄養教諭5年目研修	指名	教職5年目栄養教諭	小・中・特	1	①5月28日(火)	14:00～16:40	総合教育センター	5年目研修ガイダンス 講義・演習「学校における食育の推進」 公開授業に向けて、学校における講義・演習を通して学びます。	【旅費は総合教育センター負担】 ・携行品 ・県内日帰り出張命令簿 ・iPad			総教セ					
						②9月～12月	午後からの授業	所属校	公開授業					総教セ				
						③9月～12月	午後からの授業	授業公開校	公開授業参観、協議	【旅費は総合教育センター負担】 ・携行品 ・県内日帰り出張命令簿 ・iPad			総教セ					
						④1月24日(金)	14:00～16:40	総合教育センター	組織マネジメント、修了式（若手5年目研修と合同）					総教セ				
20	事務職員2年目研修	指名	2年目事務職員	小・中・特	1	6月7日(金)	13:00～16:40	総合教育センター	学校教育・学校事務の基礎や専門的知識・実務についての研修を行い、学校経営に資するための資質の向上を図ります。 ・給与事務 ・教科書給与事務 ・内申事務 ・学校日誌の使い方	・教育課程と事務職員 ・学籍事務 ・事務部経営計画			総教セ					
21	事務職員5年目研修	指名	5年目事務職員	小・中・特	1	10月18日(金)	9:00～16:40	総合教育センター	学校事務の専門的知識・実務についての研修を行い、実践力の向上を図り、学校経営に資するための資質の向上を図ります。 ・給与事務 ・新潟市の生徒指導状況 ・学校財務と執行計画 ・学校財務マネジメント		・多忙化解消の実践・熟議 ・学校財務研修のあり方 ・学校組織マネジメント ・リスクマネジメント		総教セ					
22	中堅教諭等資質向上研修	基本	教職7～13年目の教諭 教職13年目の幼稚園教諭	幼・小・中・高・特	2	※別冊「実施計画」参照					【旅費は総合教育センター負担】 ・携行品 ・県内日帰り出張命令簿		総教セ					
23	中堅教諭等資質向上研修 (養護教諭)	基本	教職10・11・12・13年目の養護教諭	小・中・高・特	2	※別冊「実施計画」参照							総教セ					
24	中堅教諭等資質向上研修 (栄養教諭)	基本	教職13年目の栄養教諭	小・中・特	2	(令和6年度対象者なし)								総教セ				

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
25	第3ステージ1期 期末研修（40歳） *昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生	指名	校園長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭（中堅教諭資質向上研修終了後） *再任用を除く	幼・小・中・高・特	3	1月21日(火)	15:00～16:40	オンライン	ミドルリーダーとしての自分の役割について考えます。 講師 新潟市教育委員会 教育次長				総教セ
26	第3ステージ2期 期末研修（45歳） *昭和54年4月2日～昭和55年4月1日生	指名	校園長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭（中堅教諭資質向上研修終了後） *再任用を除く	幼・小・中・高・特	3	1月29日(水)	15:00～16:40	オンライン	教育委員会の組織について学び、生涯学習について考えます。 講師 新潟市教育委員会 教育次長				総教セ
27	第3ステージ3期 期末研修（50歳） *昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生	指名	校園長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭（中堅教諭資質向上研修終了後） *再任用を除く	幼・小・中・高・特	3	1月24日(金)	15:00～16:40	オンライン	子どもが抱える様々な問題に対して対応策を考えます。 講師 新潟市児童相談所				総教セ
28	第3ステージ4期 期末研修（55歳） *昭和44年4月2日～昭和45年4月1日生	指名	校園長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭（中堅教諭資質向上研修終了後） *再任用を除く	幼・小・中・高・特	3	1月27日(月)	15:00～16:40	オンライン	インクルーシブ教育システムについて考えます。 講師 新潟市教育委員会 特別支援教育課 課長				総教セ
29	第3ステージ5期 期末研修（60歳） *昭和39年4月2日～昭和40年4月1日生	指名	校園長、教頭、教諭、養護教諭、栄養教諭（中堅教諭資質向上研修終了後） *再任用を除く	幼・小・中・高・特	3	8月27日(火)	15:00～16:40	オンライン	後進の育成について考えます。 講師 新潟市教育委員会 教育長				総教セ
30	生徒指導の課題と実践 (大学院連携講座)	希望	教員	小・中・高・特	2 3	8月1日(木)	14:00～16:40	総合教育センター	不登校、いじめ、問題行動等の生徒指導上の問題について、事例発表、講義、演習を通じて理解を深めます。	<携行品> iPad	B C		総教セ
31	学年経営の理論と実践 (大学院連携講座)	希望	教員	小・中・高・特	2 3	9月4日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	初めての学年主任などミドルリーダーを対象に、組織マネジメントの理論や人材育成について、実践発表、演習を通じて理解を深めます。	<携行品> iPad		B	総教セ
32	学級経営の理論と実践 (大学院連携講座)	希望	教員	小・中・高・特	1 2	7月3日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	望ましい集団づくり、学習習慣の確立など学級経営について、理論と実践を踏まえた講義、演習を通じて理解を深めます。	<携行品> iPad		B	総教セ
33	特色ある教育課程の事例研究 (大学院連携講座)	希望	教員	小・中・高・特	2 3	7月17日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	教育課程の基礎理論、特色ある教育課程編成、カリキュラムマネジメントについて、講義、演習を通じて理解を深めます。	<携行品> iPad		B	総教セ
34	ミドルリーダー研修	希望	教員	幼・小・中・高・特	2 3	11月6日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	学校の中核を担うミドルリーダーとしてのリーダーシップと外部との連携の在り方を話し合いながら、実践的に学びます。	<携行品> iPad		B	総教セ
35	学校経営まるごと改善支援A	指名	新任校園長	幼・小・中・高・特	全	①6月12日(水) ②10月9日(水)	14:00～16:40 14:00～16:40	総合教育センター 総合教育センター	トップリーダーとしての組織マネジメントの在り方について、講義や演習、実践発表を通して理解を深め、経営戦略を練り上げます。 学校教育ビジョンについて理解を深めるとともに、講義や演習を通して次年度の教育ビジョンを構想します。	◇2回とも受講のこと 【旅費は総合教育センター負担】 <携行品> 県内日帰り出張命令簿 ・自校の教育ビジョン iPad			総教セ

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課		
			職位	校種											
36	学校経営まるごと改善支援B	指名	新任教頭	幼・小・中・高・特	全	①5月14日(火)	14:00~16:40	総合教育センター	教頭職としての危機管理のマネジメントについて実践的に学びます。 ＊可否決定前に名簿を作成します。申込みとは別に備考欄にある二次元バーコードより、受講該当者は5月2日(木)までにフォームの送信をお願いいたします。	△2回とも受講のこと 【旅費は総合教育センター負担】 ＜携行品＞ ・県内日帰り出張命令簿 ・iPad			総教セ		
						②10月28日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	学校教育ビジョンの策定における教頭の役割について自校の例を踏まえ実践的に学びます。					総教セ	
37	学校経営まるごと改善支援C	指名	新任教務主任 中堅研受講者(教諭) ＊教務主任未経験の中堅研受講者が受講可能です。	幼・小・中・高・特	全	①5月16日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	教務主任として、組織マネジメントや校務への対応について、講義や演習、実践発表を通して実践的に学びます。 ＊可否決定前に名簿を作成します。申込みとは別に備考欄にある二次元バーコードより、受講該当者と受講希望者は5月2日(木)までにフォームの送信をお願いいたします。	△2回とも受講のこと 【旅費は総合教育センター負担】 ＜携行品＞ ・県内日帰り出張命令簿 ・iPad		B	総教セ		
						②9月19日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	学校評価を含むカリキュラム・マネジメントにおける校内体制の構築について、講義や演習を通して実践的に学びます。					B	総教セ
38	学校経営まるごと改善支援D	指名	新任研究主任 中堅研受講者(教諭) ＊研究主任未経験の中堅研受講者が受講可能です。	幼・小・中・高・特	全	①5月31日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	研究主任の職務について、校内研修の体制づくりの視点で学びます。	△2回とも受講のこと 【旅費は総合教育センター負担】 ＜携行品＞ ・県内日帰り出張命令簿 ・iPad		B	総教セ		
						②9月3日(火)	14:00~16:40	総合教育センター	これまでの研究主任としての取組を振り返り、今後の研修体制の構築についてグループワークを通して学びます。					B	総教セ
39	「外部連携力」アップ講座	希望	2年目以降の校園長・教頭	幼・小・中・高	全	11月22日(金)	14:00~16:40	クロスバル(生涯学習センター)	企業・行政・外部団体の皆様とともに行う「未来の人材育成」についてのディスカッションを通して、学校教育の将来像を描きます。	＜携行品＞ ・自校の教育ビジョン ・iPad					総教セ
40	「危機管理力」アップ講座	希望	2年目以降の校園長・教頭	幼・小・中・高	全	6月27日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	危機対応の在り方（未然防止、初期対応、事後対応等）について、具体的な事例検討を通して、実践的に学びます。	＜携行品＞ ・学校対応ハンドブック ・iPad					総教セ
41	「学校経営力」アップ講座	希望	2年目以降の校園長・教頭	幼・小・中・高	全	8月1日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	自校の学校経営を「ひと」「もの」「こと」の視点で分析し、よりよい学校経営の方向をケーススタディを通して戦略的に構想します。	＜携行品＞ ・自校の教育ビジョン ・iPad					総教セ
42	学校マネジメント研修	希望	校園長、教頭、主幹教諭、主任等、学校事務職員	幼・小・中・高・特	3	11月27日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	「令和の日本型教育」において求められる、自律的学校経営の実現に向けての学校マネジメント研修です。様々な「情報」とどのように向き合うのか「情報収集」のプロセスを演習を通して考えていきます。 講師 兵庫教育大学	＜携行品＞ ・iPad					総教セ
43	指導力向上研修		※該当規定による。												総教セ
44	講師授業力向上研修	指名・希望	【指名】初めて新潟市立の学校で勤務する常勤講師 【希望】上記以外の講師	小・中・高・特	全	5月22日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	講義や演習を通して、新潟市の授業づくりの基本や、問題発生時の対応等について学びます。	＜携行品＞ ・iPad ※指名の方は 県内日帰り出張命令簿					総教セ

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課	
			職位	校種										
45	はじめての幼稚園研修	指名	初めて幼稚園に勤務する講師及び教諭、養護助教諭、栄養士	幼		4月25日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	講義や演習を通して、「幼稚園教育の基本」や「環境構成と援助の実態」等について学びます。	【旅費は総合教育センター負担】 〈携行品〉県内日帰り出張命令簿				総教セ
46	中学校免許外教科担当研修	指名	教諭	中	1				別途案内参照					総教セ
47	個別最適な学びと協働的な学び	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	6月3日(月)	15:00~16:40	オンライン	「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」について、講義等を通して学びます。 講師 京都大学 准教授 石井 英真 様			F 養		総教セ
48	子どもの「わかる」を学ぶ学習理論講座	希望	校園長、教員	幼・小・中・高・特	全	9月19日(木)	15:00~16:40	オンライン	「わかる」とは何か。子どもの学びの状況を確かにとらえ、豊かな学びをデザインするための理論をアカデミックに学びます。 講師 東京大学 准教授 一柳 智紀 様			F 養		総教セ
49	指導力のある教師の学級経営	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	9月9日(月)	15:00~16:40	オンライン	「望ましい学級集団づくりや人間関係づくり」について、講義等を通して学びます。 講師 上越教育大学 教授 赤坂 真二 様			F		総教セ
50	「子どもの〈自律〉と〈尊重〉を育む」これからの学校と教師	希望	校園長、教員	幼・小・中・高・特	全	10月31日(木)	15:00~16:40	オンライン	これらの学校づくりの目指すべき方向、求められる理念や発想、革新的な手法について、学校改革のトッププランナーに学びます。昨年度の同講座の続編として、生徒指導と保護者対応を重点に具体的に学びます。※昨年度の講座を受講していない方は、本講座の前に昨年度の講座動画を視聴していただきます。 講師 横浜創英中学・高等学校 校長 工藤 第一 様			F 養		総教セ
51	PBL・IB等新たな学校、教育の動向を学ぶ	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	6月24日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	プロジェクト学習、国際バカロレアなど多様な教育、学校とは、どんなものなのか、なぜ、それが必要とされるのかを学び、多様な個性を伸ばすために必要な教育、学校の在り方や、そのために取り組むべきことを考えます。 講師 21世紀型教育を考える会にいた 櫛宮真奈美 様、寺嶋聰美 様	〈携行品〉 iPad				総教セ
52	未来教育懇談会、アントレプレナーシップ研修	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	8月23日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	若き経営者、起業家と、教育について語り合い、今、社会で求められている資質・能力、アントレプレナーシップなど、これからの教育、学校の在り方についての見識を深めます。	〈携行品〉 iPad				総教セ
53	対話力向上研修～わくわくエンジン発見～	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	6月28日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	誰の中にでもあるわくわくして動きを出さずにはいられない原動力『わくわくエンジン(R)』を教員自ら体験することを通じて「引き出す・認める・伴走する」子どもたちのやる気と笑顔を引き出す対話の土台を学びます。 講師 認定NPO法人 キーパーソン21 様	〈携行品〉 iPad	○			総教セ
54	夢・自分発見プログラムわくわくエンジン研修	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	8月30日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	なぜ、自分は教師になったのか？ 今の自分はなりたかった自分なのか？ 自分らしく生きる原動力となる『わくわくエンジン(R)』を発見し、自分らしく生きていく活力、ヒントを見つけるワークショップを行います。 講師 認定NPO法人 キーパーソン21 様	〈携行品〉 iPad	○			総教セ
55	対話力向上研修～対話のポイントを実践的に学ぶ～	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	7月4日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	「難しい」「よくわからない」そんな対話・人間関係づくりの漠然とした不安やモヤモヤを解消！保護者対応、同僚との円滑な人間関係づくりなどポイントやコツを実践的に学びます。 講師 認定NPO法人 キーパーソン21 様	〈携行品〉 iPad	○			総教セ

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課	
			職位	校種										
56	個人テーマ探究サポート研修	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	7月1日(月)	14:00～16:40	総合教育センター	「新たな教師の学びの姿」を実現する主体的な研修の進め方について、テーマ設定、研修計画の立て方、研修成果の蓄積、活用などを実践的に学びます。研修講座受講後も必要に応じて、指導主事等による個別サポートを行います。	<携行品> iPad				総教セ
57	キャリアパスポート活用研修① 志を見いだす目標設定	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	6月3日(月)	14:00～16:40	総合教育センター	自分は何のために学ぶのか、どんな自分になりたいのか、社会や未来のために何ができるのか、「志」を見い出す目標設定のための手法を実践的に学びます。 講師 一般社団法人志教育プロジェクト 認定講師 北見 俊則 様	<携行品> iPad				総教セ
58	キャリアパスポート活用研修② 学びと育ちのポートフォリオ	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	6月7日(金)	14:00～16:40	総合教育センター	子どもたち一人一人が自分にとって大切な「宝物」を見つけ、ファイリングしていくことで、自己肯定感を高めていく「宝物ファイルプログラム」の理論と実践を学びます。 講師 一般社団法人子どもの笑顔代表理事 福井大学特別研究員 岩堀 美雪 様	<携行品> iPad				総教セ
59	キャリアパスポート活用研修③ 学びと育ちの自覚を促す対話の工夫	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	7月9日(火)	14:00～16:40	総合教育センター	キャリアパスポートを活用し、子どもが自分自身を肯定的に捉え、自分の経験を意味づけ、価値づけられるような対話の仕方の理解を深めます。 講師 認定NPO法人 キーパーソン21 様	<携行品> iPad				総教セ
60	「子ども条例」「子どもの権利」について学ぼう	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	9月9日(月)	14:00～16:40	総合教育センター	「新潟市子ども条例」の背景、考え方や、具体的な内容、それを教育現場、地域の中で、どのように具現化していくかを先進事例や新潟の現状とかかわらせて考えてていきます。子ども未来部子ども政策課連携講座です。	<携行品> iPad	○			総教セ
61	インクルーシブ教育（オリパラ教育とバラスポーツ体験）	希望	教員	幼・小・中高・特	全	7月5日(金)	14:00～16:40	総合教育センター	オリパラ教育の概要や小学校での実践紹介、バラ競技（ポッチャ）の体験を通して、インクルーシブ教育について学びます。	<携行品> iPad ※動きやすい服装	○			総教セ
62	Wellbeingな働き方を考える	希望	教員	幼・小・中高・特	全	11月11日(月)	14:00～16:40	総合教育センター	Wellbeingな働き方や自分自身のWellbeingについて講義や演習を通して考えます。	<携行品> iPad	○			総教セ
63	幼児・児童創作活動研修	希望	教員	幼・小・特	全	9月4日(水)	14:00～16:40	ゆいぽーと	造形遊び等の表現活動や、表現について語り合う鑑賞活動の演習を通して、幼児・児童の表現への思いについて理解を深めています。 講師 新潟青陵大学短期大学部 准教授 福岡 龍太 様	※制作作業に適した服装				総教セ
64	国語、はじめの一歩	希望	教頭・教諭	小・中・高	1	6月26日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	今年は説明文を取り上げます。説明文で子どもたちはどんな力を付けるのか？説明文の読み解き、読み取ったことをもとに自分の考えの形成につなげる指導のあり方を講義と演習を通して研修を深めます。	<携行品> iPad	○			総教セ
65	国語授業づくりA (小学校)	希望	教頭・教諭	小	全	10月16日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	説明的な文章をどのように読み取らせていくかを講義やディスカッション、実践発表を通して、できるだけ具体的に考えていきます。	<携行品> iPad				総教セ
66	国語授業づくりB (中学校)	希望	教頭・教諭	中・高	全	7月3日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	主体的に教科書教材を読み「自分の考えの形成」につなげる、学んだことをもとに「学習の転移を図る（他の教材でも使える力を身に付ける）」。そこを目指した「読むこと」の授業について研修します	<携行品> iPad				総教セ
67	国語授業づくりC	希望	教頭・教諭	幼・小・中・高	全	8月29日(木)	15:00～16:40	オンライン	徹底的に教材について語っていただきます。テーマは「国語の教材研究の仕方と楽しみ方」。佐藤先生の教材研究や教材解釈の方法、その手の内を学ばせていただきます。授業に生かす教材研究の楽しさ、教材解釈の面白さを、みなさんで共有しましょう。 講師 福島大学 教授 佐藤 佐敏 様		A			総教セ

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
68	社会、はじめの一歩	希望	教諭	小・中	1	9月2日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	講義や演習を通して、単元や授業づくりの基礎を学んだり、参加者同士で情報交換したりします。	<携行品> ·iPad	○		総教セ
69	社会科授業づくりA (小学校)	希望	教頭・教諭	小	全	9月18日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりについて、講義や演習を行ったり、参加者同士で情報交換したりします。	<携行品> ·iPad	A		総教セ
70	社会科授業づくりB (中学校)	希望	教頭・教諭	中	全	10月30日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業づくりについて、講義や演習を行ったり、参加者同士で情報交換したりします。	<携行品> ·iPad	A		総教セ
71	算数、はじめの一歩	希望	教頭・教諭	小	1	6月28日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	「主体的・対話的で深い学び」を実現する算数授業づくりの基礎・基本について学びます。	<携行品> ·iPad	○		総教セ
72	数学、はじめの一歩	希望	教頭・教諭	中・高	1	6月26日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	講義・演習を通して、数学の授業づくりの基礎基本について考えます。定番教材等をもとに、数学の授業づくりについて語り合います。	<携行品> ·iPad	○		総教セ
73	算数科授業づくりA	希望	教頭・教諭	小	全	9月26日(木)	15:00~16:40	オンライン	子どもが数学的な見方・考え方を働きかせ、協働的に追究する算数授業づくりについて、豊富な実践事例から学びます。 講師 筑波大学附属小学校 教諭 盛山 隆雄 様		A		総教セ
74	数学科授業づくりA	希望	教頭・教諭	中・高	全	8月30日(金)	15:00~16:40	オンライン	数学科における「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」「ICT活用を含めた教材研究と課題設定」等について、実践例を交えてご講義いただきます。 講師 お茶の水女子大学附属中学校 教諭 藤原 大樹 様		A		総教セ
75	算数科授業づくりB	希望	教頭・教諭	小	全	10月24日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	算数授業の動画視聴とディスカッションを通して、具体的な授業場面から算数授業のアップデートを図る考え方や方策を学びます。	<携行品> ·iPad			総教セ
76	数学科授業づくりB	希望	教頭・教諭	中・高	全	10月23日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	講義・演習を通して、数学の授業づくりについて考えます。実践例（モデル授業動画など）をもとに交流したり、数学の授業について語り合ったりします。	<携行品> ·iPad			総教セ
77	理科、はじめの一歩	希望	教頭・教諭	小・中・高	1	6月13日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	「主体的・対話的で深い学び」を実現する理科授業づくりの基礎・基本を、講義・演習を通して学びます。	<携行品> ·上履き ·iPad	○		総教セ
78	リフレッシュ理科教室	希望	教頭・教諭	幼・小・中・高	全	8月23日(金)	9:30~16:30	新潟大学工学部	新潟大学工学部との共催による講座です。ものづくりや研究室見学など、多彩な活動を通して先端技術を教材化する方法を学びます。技術・家庭科担当など、理科以外の教員にもオススメです。	<携行品> ·iPad			総教セ
79	理科授業づくりA (小学校)	希望	教頭・教諭	小	全	11月21日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	児童が主体的に問題解決するための授業づくりについて、「個別最適な学び」「協働的な学び」の視点から講義・演習を通して学びます。	<携行品> ·上履き ·iPad			総教セ
80	理科授業づくりB (中学校)	希望	教頭・教諭	中・高	全	10月23日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	生徒が主体的に問題解決するための授業づくりについて、「個別最適な学び」「協働的な学び」の視点から講義・演習を通して学びます。	<携行品> ·上履き ·iPad			総教セ
81	理科授業づくりC	希望	教頭・教諭	幼・小・中・高・特	全	5月31日(金)	15:00~16:40	オンライン	「主体的・対話的で深い学び」などの学習観や「GIGAスクール構想」などの近年の教育施策を踏まえ、理科教育の新しい学習観や子どもたちにどのように問題解決の力を身に付ければよいのかを、講義を通して学びます。 講師 玉川大学 教授 久保田 善彦 様		A		総教セ
82	知って得する理科（小学校）	希望	教頭・教諭	小	全	8月21日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	小学校における観察、実験を中心とした授業づくりについて学びます。新潟市内のCST（コア・サイエンス・ティーチャー）の先生方からの実践例の紹介や実習を行ったり、授業づくりについて語り合ったりします。	<携行品> ·上履き ·iPad			総教セ
83	知って得する理科（中学校）	希望	教頭・教諭	中	全	8月2日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	新潟市中教研理科部との共催による講座です。中学校における観察実験を中心とした授業づくりを学びます。	<携行品> ·上履き ·iPad			総教セ

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
84	生活科授業づくり	希望	教諭	幼・小	全	5月30日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	前半では生活科の学習の単元や授業のつくり方の基礎を学び、後半では実践例を基に実習を行いながら授業づくりの具体について学びます。	〈携行品〉 iPad	○	A	総教セ
85	音楽科授業づくりA	希望	教頭・教諭	幼・小・特	全	9月12日(木)	15:00~16:40	オンライン	音楽科の授業づくりについてのオンライン講座です。体験も交えながらの一体感のある講座です。 講師 桐蔭学園小学校 主任教諭 岩井 智宏 様		○	A	総教セ
86	音楽あそび講座	希望	教頭・教諭	幼・小・特	全	7月18日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	授業で取り入れたい、楽しみながら力が付く「音楽あそび」について、体験的に学びます。	〈携行品〉 iPad ※動きやすい服装	○		総教セ
87	音楽科授業づくりB	希望	教頭・教諭	中・高	全	9月30日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	前半は音楽科が目指す資質能力を養う授業づくりについて学び、後半は具体的な授業の実践を紹介します。 講師 新潟大学 准教授 工藤 千晶 様	〈携行品〉 iPad	○	A	総教セ
88	図画工作科・美術科授業づくり	希望	教頭・教諭	小・中	全	8月29日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	子どもが意欲的に取り組む図画工作科・美術科の授業づくりについて学びます。身の回りにある形や色を用いて、デザイン思考を働かせる授業づくりを体験します。	〈携行品〉 iPad	○	A	総教セ
89	体育、はじめの一歩	希望	教諭	小・中・高	全	6月12日(水)	14:00~16:40	ゆいぽーと	体育・保健体育の授業づくり講座の初級編です。新潟市の授業・単元づくりのポイントを共有し、模擬授業や演習を通して、体験的に学びます。参加者の悩みにもお答えします。	〈携行品〉 iPad ・上履き ※運動できる服装で参加	○		総教セ
90	体育科・保健体育科授業づくり	希望	教諭	小・中・高	全	9月18日(水)	14:00~16:40	ゆいぽーと	体育・保健体育の授業づくり講座の中・上級編です。ゴール型ゲームを中心単元・授業づくりのポイントを共有し、模擬授業や演習を通して、体験的に学びます。	〈携行品〉 iPad ・上履き ※運動できる服装で参加		A	総教セ
91	保健体育授業づくり（保健領域・保健分野）	希望	教諭・養護教諭	小・中	全	9月6日(金)	15:00~16:40	オンライン	保健授業に焦点を当たした授業づくり講座です。現代的健康課題等を取り上げた単元・授業づくりや授業に活かせる実践的なスキルについて学びます。	〈携行品〉 iPad			総教セ
92	技術・家庭科（技術分野）授業づくり	希望	教頭・教諭	中	全	10月17日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	学習指導要領に基づいた3年間の指導計画を作成します。	〈携行品〉 iPad	○	A	総教セ
93	家庭科授業づくり	希望	教頭・教諭	小・中・高	全	9月6日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	家庭科の授業づくりについて、講義や演習、実践例から学びます。	〈携行品〉 iPad	○	A	総教セ
94	外国語科、基礎編	希望	教頭・教諭	小・中・高	全	6月12日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	英語授業づくりの基礎・基本を、講義・演習を通して学びます。その後の実践に繋がる各自のテーマを設定します。 ※「97 外国語科、実践編」とセットで受講することが望ましいです。	〈携行品〉 iPad	○		総教セ
95	外国語科、デジタル教科書	希望	教頭・教諭	小	全	5月16日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	講師を招いて、小学校教科書準拠のデジタル教科書の基本的な操作方法について演習をします。 講師 東京書籍株式会社 上田 健志 様 ＊可否決定前に名簿を作成します。申込みとは別に備考欄にある二次元バーコードより、受講希望者は5月2日(木)までにフォームの送信をお願いいたします。	〈携行品〉 iPad 			総教セ
96	外国語科、評価	希望	教頭・教諭	中	全	7月17日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	全国学力・学習状況調査の問題に照らし合わせて「評価の観点」について確認します。また、講師による評価の実践例を参考に、評価問題について演習をします。 講師 万代高等学校 教諭 鈴木 啓	〈携行品〉 iPad			総教セ

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
97	外国語科、実践編	希望	教頭・教諭	小・中・高	全	11月28日(木)	14:00～16:40	総合教育センター	模擬授業を体験したり、受講者同士で実践を共有したりすることを通して、様々な授業構想と指導技術を学びます。 ※「94 外国語科、基礎編」とセットで受講することが望ましいです。 講師 新闘小学校 教諭 小海 絵美 新津第二中学校 教諭 梁川 暁男	〈携行品〉 ・iPad ・実践（形式は自由、実際に使用したワークシート、構想シート等也可）	A	A	総教セ
98	道徳、はじめの一歩	希望	教頭・教諭	小・中	全	A 6月5日(水) B 9月5日(木) *A・Bは同内容いいずれかを選択	14:00～16:40	総合教育センター	道徳とは何か？道徳的価値の捉え方や道徳の授業づくりについて、基礎・基本の知識や技能を講義と演習で学びます。	〈携行品〉 ・iPad	○		総教セ
99	道徳科授業づくり	希望	教頭・教諭	小・中	全	7月22日(月)	14:00～16:40	総合教育センター	道徳科の授業は、どのように実践したらよいのでしょうか。教材研究の仕方、教科書教材の扱い方、タブレットの活用など具体的な実践例や演習をもとに学びます。	〈携行品〉 ・iPad	A	A	総教セ
100	総合的な学習授業づくり	希望	教員	小・中・高・特	全	7月1日(月)	14:00～16:40	総合教育センター	前半では総合的な学習の単元や授業のつくり方の基礎を学び、後半では実践例を基に演習を通して授業づくりの具体について学びます。 講師 有明台小学校 教頭 金 洋輔	〈携行品〉 ・iPad	○	A	総教セ
101	国際理解教育の推進	希望	教員	小・中・高・特	全	9月12日(木)	14:00～16:40	総合教育センター	国際理解教育を進める授業を考えていきます。	〈携行品〉 ・iPad	○		総教セ
102	特別活動授業づくり	希望	教員	小・中	1 2	6月21日(金)	15:00～16:40	オンライン	よりよい生活や人間関係づくりにおいて、児童生徒が自分たちで課題を見い出し、解決に向かう集団活動の在り方にについて学びます。 講師 竹尾小学校 校長 羽田 雄偉		○	A	総教セ
103	高校進路指導、はじめの一歩	希望	教員	高	1	9月3日(火)	14:00～16:40	総合教育センター	高等学校における進路指導について、講義・演習を通してその基礎基本を学びます。	〈携行品〉 ・iPad	○		総教セ
104	信頼関係づくり、はじめの一歩	希望	教員	小・中・高	1	7月1日(月)	14:00～16:40	総合教育センター	教師と児童生徒との信頼関係づくりについて、私たち教師が大切にすべきことを講義・演習を通して学びます。	〈携行品〉 ・iPad	○		総教セ
105	子どもの問い合わせ意欲を引き出す発問、はじめの一歩	希望	教員	小・中・高	1	7月4日(木)	14:00～16:40	総合教育センター	様々な発問の種類や効果、使用場面について学びます。実際の活用例について情報交換したり、よりよい発問を考えるための、発問づくりのコツを学びます。	〈携行品〉 ・iPad	○		総教セ
106	対話上手育成、はじめの一歩	希望	教員	小・中・高	1	5月31日(金)	14:00～16:40	総合教育センター	グループやペア学習で、子ども自身がファシリテーターになって学習を進める方法を学びます。オープンクエスチョンや、ミーラーリングする聞き方指導などを体験します。	〈携行品〉 ・iPad	○		総教セ
107	個別最適な学びと協働的な学びを設計する授業づくり	希望	教員	小・中・高	全	9月13日(金)	14:00～16:40	総合教育センター	子どもへの自律性支援、足場掛けなどの考え方をもとに、自他の考え方の可視化・共有化の効果や、一人一人の個を見取るために必要な基礎的な理念を学びます。	〈携行品〉 ・iPad			総教セ
108	プロに学ぶ、子どもの力を伸ばす学校掃除の基礎講座	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	8月21日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	株式会社ダズキン様からプロの講師を招いて、学校清掃の基本的な知識と学校清掃の教育的効果について実践的に学びます。	〈携行品〉 ・iPad			総教セ
109	ICT活用、はじめの一歩	希望	教員 事務職員	幼・小・中・高・特	全	5月29日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	4月から初めてiPadを使い始めたなどのiPad初心者の方を対象とした基礎的な研修です。「ロイロノート」(カードの作成や提出など)を中心に基本的な操作方法を学びます。	〈携行品〉 ・iPad	E 養	E 養	総教セ
110	情報モラル指導	希望	教員	幼・小・中・高・特	全	6月27日(木)	14:00～16:40	総合教育センター	LINEみらい財団様が開発した教材「GIGAワークブック」の活用方法を学びます。 講師 LINEみらい財団 様	〈携行品〉 ・iPad	E 養	E 養	総教セ
111	小学校におけるプログラミング学習	希望	教員	小	全	8月28日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	プログラミングの基本を学ぶ講座です。5年算数「正多角形と円」(プログラミ、6年理科「電気の利用」(micro:bit)での学習を中心演習を行います。	〈携行品〉 ・iPad	E 養	E 養	総教セ

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
112	ICT活用研修Ⅰ① (初級)	希望	教員 事務職員	幼・小・中・ 高・特	全	A 7月18日(木) B 7月19日(金) *A・Bは同内容 いずれかを選択	14:00~16:40	総合教育センター	iMovie、Keynoteを活用した演習を行い、iMovie、 Keynoteの基本的な操作方法を学びます。 講師 Appleエデュケーション本部 様	〈携行品〉 iPad	E	養	総教セ
113	ICT活用研修Ⅰ② (初級)	希望	教員 事務職員	幼・小・中・ 高・特	全	A 10月2日(水) B 10月3日(木) *A・Bは同内容 いずれかを選択	14:00~16:40	総合教育センター	Googleクラスルーム、スプレッドシート、フォームの 基本的な使い方の演習を行います。	〈携行品〉 iPad	E	養	総教セ
114	ICT活用研修Ⅱ (中級)	希望	教員	幼・小・中・ 高・特	全	11月18日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	演習を通して、授業等におけるICTの有効な活用方法に について考えます。	〈携行品〉 iPad	E	養	総教セ
115	ICT活用研修Ⅲ (上級)	希望	教員	小・中・高	全	11月25日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	「令和の日本型学校教育」の答申を踏まえた、今後の ICT活用の可能性について考えたり、情報活用能力を育 成するためのカリキュラム・デザインづくりを行った りします。	〈携行品〉 iPad	E	総教セ	
116	教育データ利活用研修	希望	教員	小・中・高	全	12月23日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	教育データの標準化とその利活用の方向性について学 びます。具体的な事例として、新潟市生活・学習意識 調査の結果を基に、各校の担当者が自校の教育活動と 運営活動を見直し、改善策を考えます。	〈携行品〉 iPad	B	E	総教セ
117	生成AI活用研修	希望	校長・教員	小・中・高	全	6月7日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	生成AIに関する基礎的・基本的な事項（従来のAIとの 違いや、利用事例等）を確認し、今後の教育利用への 可能性について考えます。	〈携行品〉 iPad	E	総教セ	
118	保健教育研修	希望	養護教諭、養護助教諭、 養護師	幼・小・中・ 高・特	全	10月4日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	子供たちが健康に関して本気で考えたくなるような教 材や発問とはどのようなものかについて考えます。 講義・演習 「養護教諭らしさを生かす保健教育② ～子供が本気で考えたくなる教材・発問づくり～」 講師 東京学芸大学 教授 佐見 由紀子 様	〈携行品〉 iPad	養	総教セ	
119	学校保健マネジメント研修	希望	養護教諭、養護助教諭、 養護師	幼・小・中・ 高・特	2/3	10月25日(金)	15:00~16:40	オンライン	前年度は「メンバーの強みを生かす」というマネジメ ントの基本を押さえました。本年度は「ミドルリーダーの役割」に着目して考えます。 講義・演習 「実践できていますか？学校保健マネジメント」 講師 上越教育大学 准教授 留目 宏美 様		養	総教セ	
120	健康相談研修	希望	養護教諭、養護助教諭、 養護師	幼・小・中・ 高・特	全	11月20日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	養護教諭の職務の特性と保健室の機能を生かした健康 相談の実際と関係機関との連携について考えます。 講義・演習 「養護教諭が行う健康相談の実際」 講師 日本健康相談活動学会 理事 平川 俊功 様	〈携行品〉 iPad	養	総教セ	
121	食育推進運営研修①	指名	栄養教諭・学校栄養職 員・栄養士	小・中・特	全	7月26日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	学校給食の管理と食育の推進について学びます。 講師 新潟市保健所 食の安全推進課	※指名研修で すが、本研修 は学校配当旅 費で対応願い ます。		総教セ	
122	食育推進運営研修②	指名	栄養教諭・学校栄養職 員・栄養士	小・中・特	全	12月4日(水)	14:00~16:40	総合教育センター	学校における食物アレルギー対応について、講義と演 習を通して学びます。 講師 新潟市民病院 医師 上原由美子 様	※指名研修で すが、本研修 は学校配当旅 費で対応願い ます。		総教セ	
123	マイスター養成塾	応募 選考		小・中・高					※別途実施計画参照				総教セ
124	マイスター公開授業講座	希望		小・中・高					※別途案内参照 開催時期9月~1月				総教セ

教育総務課

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課	
			職位	校種										
1001	コミュニティー・スクール講座Ⅰ	希望	管理職、教職員	幼・小・中・高	全	夏季、冬季	13:30~16:30	(詳細後日)	学校運営協議会について、基本的な考え方を共通理解し、話し合いのスキル等を習得する。	各学校運営協議会の委員の希望者も参加				教総課
1002	コミュニティー・スクール講座Ⅱ	指名	管理職	幼・小・中・高	3	参考(詳細後日)			管理職として自校の学校運営協議会をどのように推進すればよいのかについて理解を深める。					教総課

学務課

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課	
			職位	校種										
1201	統合型校務支援システム 新規採用職員向け研修（成績）	希望	成績管理を行う 新採用教諭	小・中	1	4月24日(水) 4月26日(金)	15:00~16:30 15:00~16:30	オンライン	統合型校務支援システムの共通機能、成績管理機能の操作研修	どちらか一方の期日を選択。				学務課
1202	統合型校務支援システム 新規採用職員向け研修（保健）	希望	新規採用養護教諭 新規採用養護助教諭	小・中	1	4月30日(火)	15:00~16:30	オンライン	統合型校務支援システムの共通機能、保健管理機能の操作研修					学務課

保健給食課

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課	
			職位	校種										
1301	転入養護教諭等保健事務説明会	指名 希望	養護教諭、養護助教諭、 養護師	幼・小・中・ 高・特	全	4月4日(木)	15:00~16:40	オンライン	新潟市の学校保健事務について学びます。	詳細は別途通知します。				保給課
1302	転入栄養教諭等研修	指名	転入栄養教諭・学校栄養 職員・栄養士	幼・小・中・特	全	4月4日(木)	13:30~16:40	ふるまち庁舎	新潟市の学校給食や給食事務について学びます。	詳細は別途通知します。				保給課
1303	学校水泳プールの安全衛生管理講習会	希望	教職員	幼・小・中・ 高・特	全	5月14日(火)	15:30~16:15	オンライン	学校水泳プールの安全衛生管理について学びます。	詳細は別途通知します。				保給課 学支課
1304	学校におけるアレルギー疾患対応研修会	希望	教職員	幼・小・中・ 高・特	全	6月27日(木)	15:00~16:40	オンライン	学校におけるアレルギー対応について学びます。	詳細は別途通知します。				保給課
1305	育成支援コーチ研修	指名	養護教諭育成支援コーチ	小・中・高・特	3	9月27日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	養護教諭の資質向上と育成支援コーチの在り方について講義と演習を通して考えます。	携行品 ・iPad				保給課
1306	学校保健研修会①	希望	養護教諭、養護助教諭、 養護師	幼・小・中・ 高・特	全	11月28日(木)	15:00~16:40	オンライン	学校保健に関する喫緊の課題について学びます。	詳細は別途通知します。				保給課
1307	学校保健研修会②	希望	養護教諭、養護助教諭、 養護師	幼・小・中・ 高・特	全	2月20日(木)	15:00~16:40	オンライン	学校保健に関する喫緊の課題について学びます。	詳細は別途通知します。				保給課
1308	給食主任研修	指名	給食主任	幼・小・中・特	全	11月14日(木)	15:00~16:30	オンライン	校内における学校給食の運営について学びます。	詳細は別途通知します。				保給課
1309	給食調理員研修	指名	給食調理員	幼・小・中・ 特・給食センターア	全	8月1日(木)	13:00~16:00	江南区文化会館	安心安全な給食を提供するために必要なことは何か？ 講義を通して考えます。	詳細は別途通知します。				保給課 教職課

生涯学習推進課

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
1401	地域と学校パートナーシップ事業研修①	指名	地域連携担当教職員・地域教育コーディネーター・学校運営協議会会長(中央・江南区の全学校)	小・中・高	全	5月22日(水)	14:30~16:30	黒崎市民会館	コミュニティ・スクールと地域と学校パートナーシップ事業の一体的推進の意義や方法等について学ぶ。				生推課
1402	地域と学校パートナーシップ事業研修②	指名	地域連携担当教職員・地域教育コーディネーター・学校運営協議会会長(北・東区の全学校)	小・中・高	全	5月23日(木)	14:30~16:30	東区プラザ	コミュニティ・スクールと地域と学校パートナーシップ事業の一体的推進の意義や方法等について学ぶ。				生推課
1403	地域と学校パートナーシップ事業研修③	指名	地域連携担当教職員・地域教育コーディネーター・学校運営協議会会長(西・西蒲区の全学校)	小・中・高	全	5月29日(水)	14:30~16:30	黒崎市民会館	コミュニティ・スクールと地域と学校パートナーシップ事業の一体的推進の意義や方法等について学ぶ。				生推課
1404	地域と学校パートナーシップ事業研修④	指名	地域連携担当教職員・地域教育コーディネーター・学校運営協議会会長(秋葉・南区の全学校)	小・中・高	全	5月30日(木)	14:30~16:30	黒崎市民会館	コミュニティ・スクールと地域と学校パートナーシップ事業の一体的推進の意義や方法等について学ぶ。				生推課
1405	地域と学校パートナーシップ事業研修⑤	指名	新任校長	小・中・高	3	7月31日(水)	14:30~16:30	総合教育センター	コミュニティ・スクールと地域と学校パートナーシップ事業の一体的推進の課題解決の方法について学ぶ。				生推課
1406	地域と学校パートナーシップ事業研修⑥	指名	地域連携担当教職員・地域教育コーディネーター(北・東・中央・江南区の小・特別支援学校)	小・中・高	全	11月12日(火)	14:30~16:30	黒崎市民会館	地域と学校パートナーシップ事業の効果的な推進について学ぶ。				生推課
1407	地域と学校パートナーシップ事業研修⑦	指名	地域連携担当教職員・地域教育コーディネーター(秋葉・南・西・西蒲区の小・特別支援学校)	小・中・高	全	11月14日(木)	14:30~16:30	黒崎市民会館	地域と学校パートナーシップ事業の効果的な推進について学ぶ。				生推課
1408	地域と学校パートナーシップ事業研修⑧	指名	地域連携担当教職員・地域教育コーディネーター(中・中等教育・高等学校)	小・中・高	全	11月19日(火)	14:30~16:30	黒崎市民会館	地域と学校パートナーシップ事業の効果的な推進について学ぶ。				生推課
1409	新任地域教育コーディネーター研修①	指名	新任地域教育コーディネーター	小・中・高	全	4月22日(月)	14:30~16:30	黒崎市民会館	地域教育コーディネーターとしての服務・勤務、業務の進め方について学ぶ。				生推課
1410	新任地域教育コーディネーター研修②	指名	新任地域教育コーディネーター	小・中・高	全	1月22日(水)	14:30~16:30	黒崎市民会館	コーディネーター業務の課題解決の方法について学ぶ。				生推課
1411	子どもふれあいスクール事業研修	指名	学校担当者	小	全	2月4日(火)	15:00~16:30	江南区文化会館	ふれあいスクール事業にかかる確認・連絡	該当は子どもふれあいスクール実施校			生推課

学校人事課

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
1501	学校教育施策方針説明会	指名	校園長、総括事務主幹	幼・小・中・特・高	3	4月11日(木) (中、高) 4月12日(金) (幼、小、特)			新潟市教育委員会各課の今年度の教育施策方針について				学人課
1502	新任校園長研修	指名	新任校園長	幼・小・中・特・高	3	4月17日(水)	13:30~16:40	ふるまち庁舎	新潟市立学校園長としての心構え及び新潟市の求める学校教育の基本的な考え方や方向性について				学人課
1503	新任教頭研修(学校財務健全化研修を含む)	指名	新任教頭	幼・小・中・特・高	3	4月15日(月)	13:30~16:40	ふるまち庁舎	新潟市立学校園の教頭としての心構え及び、新潟市の求める学校教育の基本的な考え方や方向性、業務を行う上で必要な事務手続き等について				学人課
1504	新任主幹教諭研修	指名	新任主幹教諭	幼・小・中・特・高	3	4月15日(月)	13:30~16:40	ふるまち庁舎	主幹教諭としての心構え、及び職務、役割について				学人課
1505	学校マネジメント研修	指名	校園長	幼・小・中・特・高	3	4月24日(水)	15:00~16:40	オンライン	学校マネジメントを進める上での情報を収集				学人課
1506	セルフケア研修	希望	学校教職員	幼・小・中・特・高	全	8月1日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	教職員に必要な心のセルフケアの知識について				学人課
1507	ヘルスケア研修	希望	管理職等	幼・小・中・特・高	3	12月6日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	ストレスチェックの結果及び管理職・ミドルリーダーによる職員に対するメンタルヘルスケアについて				学人課
1508	評価者研修Ⅰ	指名	新任校園長、新任教頭	幼・小・中・特・高	3	5月17日(金) ~5月27日(月)		オンライン	これまでの人事評価の流れや具体的な内容や手続きについて				学人課
1509	評価者研修Ⅱ	指名	新任教頭	幼・小・中・特・高	3	9月3日(火)	14:00~16:40	総合教育センター	教職員人事評価の実践力を高めるための講義や演習				学人課

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
1510	リーダーのための財務マネジメント研修	指名	新任校園長、総括事務主幹、事務主幹	幼・小・中・特・高	3	7月5日(金)	14:00~16:40	総合教育センター	学校財務マネジメントに関する講義や演習				学人課
1511	新任副主査研修	指名	新任副主査	小・中・特	3	6月14日(金)	13:00~16:40	総合教育センター	専門性に磨きをかけ、共同実施グループの他の事務職員を支援することができる能力を育成する。 ・給与事務 ・事務部経営計画 ・学校組織マネジメント・財務マネジメント ・リスクマネジメント				学人課
					3	9月27日(金)	14:00~16:40	総合教育センター					
1512	新任主査研修	指名	新任主査	小・中・特	3	6月14日(金)	13:00~16:40	総合教育センター	専門性に磨きをかけ、共同実施グループの他の事務職員を支援することができる能力を育成する。 ・給与事務 ・事務部経営計画 ・学校組織マネジメント・財務マネジメント ・リスクマネジメント				学人課
					3	9月27日(金)	14:00~16:40	総合教育センター					
1513	新任主任研修	指名	新任主任	小・中・特	3	6月14日(金)	13:00~16:40	総合教育センター	高度な知識や実務を習得し資質の向上を図る。 ・給与事務 ・事務部経営計画 ・学校組織マネジメント・財務マネジメント ・リスクマネジメント				学人課
					3	9月27日(金)	14:00~16:40	総合教育センター					
1514	総括事務主幹・事務主幹研修	指名	共同実施支援室長研修と兼ねる										学人課
1515	事務主任研修	指名	事務主任	小・中・特	3	7月26日(金)	14:00~15:10	オンライン	学校経営担当者としての資質の向上を図る ・学校マネジメント ・カリキュラムマネジメント				学人課
1516	事務長研修	指名	事務長	小・中	3								
1517	共同学校事務室長研修	指名	共同学校事務室長	小・中・特・高	3	4月26日(金)	13:00~16:40	総合教育センター	共同学校事務室のリーダーとして連携する力の向上を図る ・給与・旅費事務 ・財務事務 ・共同実施組織の経営 ・学校事務における諸課題と改善に向けた共同実施の取り組み				学人課
						1月31日(金)	14:00~16:40	総合教育センター					
1518	共同実施支援室長・グループ長研修	指名	共同実施支援室長 グループ長	小・中・高	3	4月26日(金)	13:00~16:40	総合教育センター	共同実施組織のリーダーとして連携する力の向上を図る ・給与・旅費事務 ・財務事務 ・共同実施組織の経営 ・学校事務における諸課題と改善に向けた共同実施の取り組み				学人課
						10月25日(金)	13:30~16:40	総合教育センター					
						1月31日(金)	14:00~16:40	総合教育センター					
1519	初任者研修実施説明会	指名	配属校校長	幼・小・中・特・高	3	3月6日(木)	別途案内	オンライン	配属された初任者に対しての指導事項から育成の留意点などについて				学人課

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
1601	学校園運営マネジメント研修	指名	校園長	幼・小・中・高・特	3	4月30日(火)	15:00~16:30	オンライン	新潟市のカリキュラムマネジメント（教育課程・授業づくり）と自校のビジョンや、新潟市の生徒指導について、交流・検討を通して、実践力を高める。	オンデマンド事前視聴あり			学支課
1602	管理職人権教育、同和教育研修会	指名	校園長（教頭）	幼・小・中・高・特	3	6月26日(水)	15:25~16:40	江南区文化会館	管理職としての人権感覚を磨くとともに、校内研修や人権教育、同和教育のあり方を考え、実践していく。				学支課
1603	幼保こ小合同研修会	指名	校園長 1学年担任 5歳児担当者	幼・小	全	7月8日(月)	15:00~16:30	後日提示	幼稚教育での学びと小学校教育での学びの具体と、5歳児から小学校1学年をつなぐ教育・保育の在り方について理解する。	教育委員会所管以外の市内外幼児教育施設職員希望者も参加			学支課
1604	研究主任マネジメント研修	指名	研究主任	幼・小・中	3	2月13日(木)	15:00~16:30	オンライン	研究主任として、校内研修の推進に向けて理解を深める。				学支課
1605	外国語教育マネジメント研修	指名	教諭	小・中・高	全	12月4日(水)	15:00~16:30	オンライン	校種間連携について実践の報告・情報交換を行う。				学支課
1606	中学校外国语主任研修	指名	教諭	中	全	7月4日(木)	15:00~16:30	オンライン	「言語活動を通した指導」についての理解と実践力の向上を図る。				学支課
1607	中学校外国语授業づくりプラッシュアップ研修（前期）	指名	教諭	中	全	5月14日(火)	15:00~16:30	オンライン	授業改善チェックシートの作成を通して指導の重点項目を明確にする。				学支課
1608	中学校外国语授業づくりプラッシュアップ研修（後期）	指名	教諭	中	全	2月21日(金)	15:00~16:30	オンライン	授業改善の実践事例の共有。チェックシートの振返りから次年度へ向けた課題を把握する。				学支課
1609	体力向上指導者研修（小学校）	指名	教諭	小	全	10月22日(火)	14:00~16:30	鳥屋野潟総合体育館	体育に苦手意識をもつ児童への有効的な指導法を学ぶ。				学支課
1610	体力向上指導者研修（中学校）	指名	教諭	中	全	11月26日(火)	14:00~16:30	鳥屋野潟総合体育館	保健体育に苦手意識をもつ生徒への有効的な指導法を学ぶ。				学支課
1611	中学校柔道安全指導講習会	指名	教諭	中	全	10月15日(火)	14:00~16:30	鳥屋野潟総合体育館	柔道における安全な指導法について学ぶ。				学支課
1612	GIGAスクール全体研修会	指名	管理職・研究主任	小・中・高・特	全	7月30日(火)	15:00~16:30	江南区文化会館	研究主任として、GIGAスクール構想を基盤としたこれから授業作りについて学ぶ。		E		学支課
1613	GIGAスクール全体研修会	指名	管理職・学校代表	小・中・高・特	全	2月19日(水)	15:00~16:30	オンライン	リーディングDXスクール事業の指定校の実践から学ぶ。		E		学支課
1614	GIGAスクール推進リーダー研修	指名	GIGA推進リーダー	小・中・高・特	全	6月19日(水)	15:00~16:30	オンライン	GIGAスクール推進リーダーが、GIGAスクール構想の推進についての理解を深める。		E		学支課
1615	学校図書館活用研修会	指名	学校図書館担当教諭 学校司書	小・中・高・特	全	5月24日(金)	15:00~16:30	総合教育センター	「学校図書館活用推進事業」の目的・意義について理解を深める。				学支課
1616	総合的な学習の時間マネジメント研修	指名	教諭	小・中	全	11月27日(水)	15:00~16:30	オンライン	総合的な学習の時間担当者が、総合的な学習の時間の充実に向けた理解を深める。				学支課
1617	高等学校における探究学習Ⅰ	希望	教諭	高	全	7月9日(火)	15:00~16:30	オンライン	先進校等の実践事例を学ぶことをとおして、探究的な学習における市立高等学校等教員の指導力の向上を図る。				学支課
1618	高等学校における探究学習Ⅱ	希望	教諭	高	全	12月20日(金)	15:00~16:30	オンライン	先進校等の実践事例を学ぶことをとおして、探究的な学習における市立高等学校等教員の指導力の向上を図る。				学支課
1619	小学校生活指導主任研修	指名	教諭	小	3	5月30日(木)	14:00~16:30	総合教育センター	生活指導主任として、いじめの現状と対応の問題点、初期対応、未然防止について理解を図る。				学支課
1620	生徒指導研修（中学校）	指名	教頭	中	3	5月15日(水)	15:00~16:30	オンライン	いじめと不登校を中心に、その概論と学校の仕組みについて確認するとともに、いじめと不登校の事例を基に、学校がチームとして対応するための課題解決志向の対策会議の進め方について検討する。				学支課
1621	生徒指導研修（小学校）	指名	教頭	小	3	5月21日(火)	15:00~16:30	オンライン	いじめと不登校を中心に、その概論と学校の仕組みについて確認するとともに、いじめと不登校の事例を基に、学校がチームとして対応するための課題解決志向の対策会議の進め方について検討する。				学支課
1622	不登校対策研修（Ⅰ部）	指名	管理職 学校代表 SSRスタッフ	小・中・高・特	全	4月24日(水)	15:00~16:30	オンライン	新潟市の不登校にかかわる施策や取組、教育相談センター及び各区教育相談室の利用についての留意事項等に対する理解を深める。				学支課

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課		
			職位	校種											
1623	不登校対策研修（Ⅱ部）	指名	管理職または担当者	小・中・高・特	全	5月7日(火)～5月10日(金)	15:00～16:30	教育相談センター、各区教育相談室の職員と顔を合わせることで、課題を抱える子どもたちに対して、連携した支援ができるようにする。						学支課	
1624	生徒指導加配研修	指名	教諭	中	全	6月6日(木)	15:00～16:30	オンライン	生徒指導加配教員として、校内での役割について理解を深める。						学支課
1625	ゲートキーパー養成（自殺予防）研修	指名	管理職・学校代表	小・中・高	全	6月28日(金)	14:30～16:00	江南区文化会館	学校における自殺未然防止の取組「SOSの出し方にに関する授業実施における留意点」について理解を深める。						学支課
1626	新潟市スクールカウンセラー等活用事業連絡説明会	指名	スクールカウンセラー スクールカウンセラー担当	小・中・高・特	全	4月16日(火)	14:00～16:00	江南区文化会館	スクールカウンセラー活用事業の内容説明及び各校スクールカウンセラー担当者との年間活動計画の立案。						学支課
1627	スクールカウンセラー、スクールカウンセラー担当研修	指名	スクールカウンセラー スクールカウンセラー担当	小・中・高・特	全	7月31日(水)	14:00～16:00	江南区文化会館	多様なケースに対応できるように、スクールカウンセラーやスクールカウンセラー担当職員のスキルアップを図る。						学支課
1628	アグリ・スタディ・プログラム研修Ⅰ	指名	教諭	小・中	全	8月6日(火)	9:00～12:00	アグリパーク	野菜の観察、収穫、ビザづくりなどの農業体験プログラムを通して、教科等の学習の充実に向けた理解を深める。	幼稚園、高等学校、特別支援学校教諭は希望研修					学支課
1629	アグリ・スタディ・プログラム研修Ⅱ	指名	教諭	小・中	全	11月20日(水)	14:00～16:30	アグリパーク	米粉、小麦粉を使った調理、食味比べなどの農業体験プログラムを通して、教科等の学習の充実に向けた理解を深める。	幼稚園、高等学校、特別支援学校教諭は希望研修					学支課
1630	アグリ・スタディ・プログラム研修Ⅲ	指名	教諭	小・中	全	1月10日(金)	14:00～16:30	アグリパーク	大豆の加工食品の調理、食味などの農業体験プログラムを通して、教科等の学習の充実に向けた理解を深める。	幼稚園、高等学校、特別支援学校教諭は希望研修					学支課
1631	食と農のわくわくSDGs学習推進事業説明会	指名	管理職・学校代表	小・中・高	全	10月16日(水)	15:00～16:30	オンライン	食と農に関わる総合的な学習（探究）の時間の実施校を募るために説明会						学支課
1632	人権教育、同和教育担当者研修	指名	教諭	幼・小・中・高・特	全	4月～6月		オンライン	担当者としての人権感覚を磨くとともに、校内研修や人権教育、同和教育のあり方を考え、実践していく。						学支課
1633	人権教育、同和教育担当者研修	指名	教諭	幼・小・中・高・特	全	11月ころ	15:00～16:30	オンライン	担当者としての人権感覚を磨くとともに、校内研修や人権教育、同和教育のあり方を考え、実践していく。						生涯学習センター
1634	人権教育、同和教育現地研修	希望	全	幼・小・中・高・特	全	夏季休業中		新発田隣保館	新発田隣保館に訪問し、部落差別について理解を深める。						学支課
1635	防災教育・防災管理推進事業研修会	指名	教頭	幼・小・中・高・特	3	5月20日(月)	15:00～16:30	オンライン	防災教育や防災管理についての理解を深める。						学支課
1636	防災教育・防災管理推進事業研修会	指名	教諭	幼・小・中・高・特	全	2月20日(木)	15:00～16:30	オンライン	指定校の防災教育担当者による実践の報告・情報交換を行う。						学支課
1637	キャリア教育研修会（小・中・高）	指名	教諭	小・中・高	全	7月31日(水)	9:00～12:00	東区プラザ	キャリア教育について実践を共有しながら理解を深める。						学支課

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
1701	はじめての特別支援学級① ～障がい理解、教育課程と授業づくりの基本、保護者との連携～	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中 (特別支援学級担任1年目)	全	5月8日(水)	14:00～16:40	総合教育センター	実際の授業のVTRを通して、「障がい理解」や「教育課程と授業づくり」について学びます。また、保護者との連携で大切にしたいことや情報共有のための支援会議の進め方のポイントを確認します。				特支課
		希望	教諭 (講師、助教諭含む)	幼・小・中・高・特	全								
1702	はじめての特別支援学級② ～交流及び共同学習、自立活動、授業づくり（演習）～	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中 (特別支援学級担任1年目)	全	10月11日(金)	14:00～16:40	総合教育センター	特別支援学級における、自立活動の目標設定や授業づくりのポイント、交流及び共同学習について、演習を通して具体的な事例を参考にしながら学びます。				特支課
		希望	教諭 (講師、助教諭含む)	幼・小・中・高・特	全								
1703	特別支援教育コーディネーター研修① ～「ベテランコーディネーターの実践を知る」（校内体制づくり（事例から学ぼう）、ネットワーク形成）～	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中 (特別支援教育コーディネーター1年目)	全	5月28日(火)	14:00～16:40	総合教育センター	小、中、特別支援学校のコーディネーターの実践発表を通して、校内体制づくりのポイントとコーディネーターの役割を学びます。				特支課
		希望	教諭 (講師、助教諭含む)	幼・小・中・高・特 (特別支援教育コーディネーター)	全								
1704	特別支援教育コーディネーター研修② ～「こんなときどうする？」（事例から考え方：教育相談、校内支援会議のあり方（事例検討・演習））～	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中 (特別支援教育コーディネーター1年目)	全	9月26日(木)	14:00～16:40	総合教育センター	実際の事例を通して演習を行い、教育相談や校内支援会議のあり方を学びます。				特支課
		希望	教諭 (講師、助教諭含む)	幼・小・中・高・特 (特別支援教育コーディネーター)	全								
1705	特別支援教育コーディネーター研修③ ～校内委員会、支援会議の開催と進め方、通級指導教室について、進路指導について～	希望	教諭 (講師、助教諭含む)	幼・小・中・高・特 (特別支援教育コーディネーター)	全	6月26日(水)	15:00～16:40	オンライン	校内委員会、支援会議の開催と進め方について確認するとともに、通級指導教室と進路指導についての情報共有・確認を行います。		D		特支課
1706	特別支援教育コーディネーター研修④ ～県との交流研修「障がいのある子どもを支援する切れ目ない支援の在り方」～	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中・高 (指名された地区コーディネーター) 特 (指名された特別支援教育コーディネーター)	全	5月10日(金) 12月6日(金)	9:30～16:15	新潟県立教育センター	特別支援教育の専門的知識を深め、特別支援教育コーディネーターとしての業務に係る専門性や実践力の向上を目指し、講義や演習、協議を行います。また、小、中、高、特別支援学校等による切れ目ない支援体制構築に向けて、校種の別を超えたコーディネーター間の情報共有と関係性の構築を行います。				特支課
1707	特別支援教育コーディネーター研修⑤ ～コーディネーターの役割（特別支援教育にかかわる各種手続き等、年度末に向けた業務等）～	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中・高・特 (特別支援教育コーディネーター)	全	4月1日(月) ～3月31日(月)	随時	オンライン	特別支援教育にかかわる各種手続きや年度末に向けた業務について、情報共有を行います。				特支課
1708	通級指導教室担当者スキルアップ研修（発達）	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中・高 (発達障がい通級指導教室担当者)	全	6月24日(月)	9:00～11:30	総合教育センター	主に学習障がいの子どもの事例をもとに、アセスメントと支援の方法について検討します。理論と実践の両面から指導力の向上を図ります。 講師 新潟大学 教授 長澤 正樹 様				特支課
		希望	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中・高・特									

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課						
			職位	校種															
1709	通級指導教室担当者スキルアップ研修(言語)	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中・高 (言語障がい通級指導教室担当者)	全	7月1日(月)	9:00~11:30	教育相談センター	主に構音障がいの子どもの事例をもとに、アセスメントと支援の方法について検討します。理論と実践の両面から指導力の向上を図ります。 講師 新潟医療福祉大学 講師 大湊麗様				特支課						
		希望	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中・高・特															
1710	通級指導教室担当者スキルアップ研修(難聴)	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中・高 (難聴通級指導教室担当者)	全	6月17日(月)	9:00~11:30	教育相談センター	子どもの事例をもとに、アセスメントと支援の方法について検討します。理論と実践の両面から指導力の向上を図ります。 講師 上越教育大学 講師 坂口嘉菜様				特支課						
		希望	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中・高・特															
1711	学校看護師研修会ⅠⅡⅢ	指名	学校看護師	小・中・特	一	I 6月5日(水)	14:00~16:30	ゆいぽーとクリエイティブルーム1	ヒヤリハットを基にした事例検討や、安全な医療的ケアの実施について学びます。				特支課						
1712	院内学級連絡会①	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中 (院内学級担当者)		4月10日(水)		オンライン	院内学級に係わる手続きや各種情報の共有を図るとともに、各学級における実践の紹介を行います。										
1713	院内学級連絡会②					6月6日(木)								特支課					
1714	院内学級連絡会③					9月11日(水)								特支課					
1715	院内学級連絡会④					1月22日(水)								特支課					
1716	院内学級設置校長会	指名	校長	小・中 (院内学級設置校)	全	4月10日(水)	15:30~16:00	オンライン	院内学級に係わる各種手続き等の情報共有を行います。					特支課					
1717	通級指導教室担当者会①	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中 (通級指導教室担当者)	全	4月15日(月)	9:30~11:30	総合教育センター	通級指導教室に係わる手続きや各種情報の共有を図るとともに、各学級における実践の紹介を行います。				特支課						
1718	通級指導教室担当者会②					5月13日(月)								特支課					
1719	通級指導教室担当者会③					10月21日(月)								特支課					
1720	通級指導教室担当者会④					2月3日(月)								特支課					
1721	通級指導教室設置校長会	指名	校長	小・中 (通級指導教室設置校)	全	4月12日(金)	9:00~10:00	オンライン	通級指導教室に係わる各種手続き等の情報共有を行います。					特支課					
1722	はじめての発達通級指導教室	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中 (通級指導教室新任担当者)	全		別途通知		発達障がい通級指導教室の運営や、保護者及び在籍校との連携に係わる研修に加え、発達検査研修や実地研修を行います。					特支課					
1723	はじめての言語通級指導教室	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	小・中 (通級指導教室新任担当者)	全		別途通知		言語障がい通級指導教室の運営や、保護者及び在籍校との連携に係わる研修に加え、発達検査研修や実地研修を行います。					特支課					
1724	新任支援員・SSC研修	指名	支援員・SSC (R5途中採用者とR6新任のみ)	幼・小・中・高・特	一	4月26日(金)	13:45~15:15	オンライン	新任特別教育支援員・SSCの服務勤務と、労働災害の防止について確認するとともに、障がいのある児童生徒の理解と対応について学びます。					特支課					
1725	教育施策研修	指名	校園長(新任) 教頭	幼・小・中・高・特	3	5月13日(月) までに視聴	随時	オンデマンド	特別支援学級及び通級指導教室の適切な運用や通常の学級在籍児童生徒に関する調査結果等、これから特別支援教育に関する国動向の理解を図ります。				特支課						
		希望	校園長	幼・小・中・高・特															
1726	特別支援教育校長研修①	指名	校園長	幼・小・中・高・特	3	5月15日(水)	15:00~16:40	オンライン	新潟市の特別支援教育の重点を把握するとともに、通常の学級における支援を含めた自校の校内支援体制の確認を行います。					特支課					
1727	特別支援教育校長研修②	指名	校園長	幼・小・中・高・特	3	6月18日(火)	15:00~16:40	オンライン	演習を通して、自校の校内支援体制について新たな知見を得るとともに、校内支援体制における校長の役割についての理解を図ります。					特支課					
1728	特別支援教育教頭研修①	指名	教頭	幼・小・中・高・特	3	5月17日(金)	15:00~16:40	オンライン	新潟市の特別支援教育の重点を把握するとともに、通常の学級における支援を含めた自校の校内支援体制の確認を行います。					特支課					

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課	
			職位	校種										
1729	特別支援教育教頭研修②	指名	教頭	幼・小・中・高・特	3	6月21日(金)	15:00~16:40	オンライン	演習を通して、自校の校内支援体制について新たな見を得るとともに、校内支援体制における教頭の役割についての理解を図ります。					特支課
1730	授業UD・学びのUDLの視点を取り入れた学級づくり	希望	教諭 (講師、助教諭含む) 養護教諭	幼・小・中・高・特	2/3	8月6日(火)	14:00~16:40	総合教育センター	通常の学級に在籍する多様な児童生徒を想定し、学級内で起こりうる様々な状況においてどのように対応するか実践的に学びます。			D 養		特支課
1731	授業UD・学びのUDLの視点を取り入れた授業づくり	希望	教諭 (講師、助教諭含む) 養護教諭	幼・小・中・高・特	2/3	10月24日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	通常の学級に在籍する多様な児童生徒を想定し、授業内で起こりうる様々な状況においてどのように対応するか実践的に学びます。			A D 養		特支課
1732	ICTを活用した「読み・書き」が苦手な子どもへの指導(実践報告)	希望	教諭 (講師、助教諭含む) 養護教諭	幼・小・中・高・特	2/3	11月29日(金)	15:00~16:40	オンライン	東京大学先端科学研究所センターの協力を得ながら取り組んできた、読み書きが難しい児童生徒にテクノロジーを使った効果的な支援方法について学びます。			D 養		特支課
1733	授業UD・学びのUDLの視点を取り入れた授業づくり(上級編)	希望	教諭 (講師、助教諭含む) 養護教諭	幼・小・中・高・特	2/3	9月17日(火)	15:00~16:40	オンライン	学校の実態や子どもの実態に合わせてアレンジしながら、よりよい授業づくりに活用することができる学びのUDLについて学びます。 講師 東京学芸大学教職大学院准教授 増田 謙太郎 様			D 養		特支課
1734	医療的ケア実施校校長会	指名	校園長	幼・小・中・特 (医療的ケア実施校)	全	4月10日(水)	14:30~15:00	オンライン	医療的ケア実施に係わる各種手続き等の情報共有を行います。					特支課
1735	医療的ケア実施校担当者会①	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	幼・小・中・特 (医療的ケア担当者)	全	6月12日(水)	16:00~16:40	オンライン	医療的ケア実施に関わる手続きや各種情報の共有を図り、安全な医療的ケア実施を目指し情報交換を行います。					特支課
1736	医療的ケア実施校担当者会②	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	幼・小・中・特 (医療的ケア担当者)	全	11月20日(水)	16:00~16:40	オンライン	医療的ケア実施に関わる手続きや各種情報の共有を図り、安全な医療的ケア実施を目指し情報交換を行います。					特支課
1737	医療的ケア実施校担当者会③	指名	教諭 (講師、助教諭含む)	幼・小・中・特 (医療的ケア担当者)	全	1月22日(水)	16:00~16:40	オンライン	医療的ケア実施に関わる手続きや各種情報の共有を図り、安全な医療的ケア実施を目指し情報交換を行います。					特支課
1738	糖尿病の子どもを担当する職員のための研修	指名 希望	教諭 (糖尿病の児童生徒の担任) 養護教諭	幼・小・中・高・特	全	7月2日(火)	15:00~16:30	オンライン	糖尿病協会と新潟大学のドクターによる講義「糖尿病のある児童生徒への支援」					特支課

中央図書館

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課	
			職位	校種										
1901	新任学校司書研修	指名	新任学校司書	小・中・高・特	全	*別途案内参照 年5回実施(予定)			年5回の研修を通して、新任の学校司書へ学校図書館業務の基本を伝え、円滑な業務の遂行につなげます。					中央図
1902	学校司書実務研修	指名	学校司書	小・中・高・特	全	*別途案内参照 年2回実施(予定)			学校司書の今日的課題や専門的知識・技能の習得を目的とした研修を行い、スキルアップを目指します。					中央図
1903	図書館主任研修	希望	図書館主任	小・中・高・特	全	*別途案内参照 年1回実施(予定)			図書館主任の今日的課題や専門的知識を学ぶ研修を行い、よりよい学校図書館運営を目指します。					中央図

講座番号	講座名	種別	対象者		ステージ	期日	時間	会場	内容	備考	若手選択	中堅選択	担当課
			職位	校種									
2001	相談者に寄り添う教育相談①	希望	校園長、教員	中・高	全	7月25日(木)	14:00~16:40	総合教育センター	演習やロールプレイを通して、教育相談に必要不可欠な児童生徒理解の心得やカウンセリングの基礎技法を学びます。		C 養		教相セ
2002	相談者に寄り添う教育相談②	希望	校園長、教員	幼・小・特	全	8月5日(月)	14:00~16:40	総合教育センター	演習やロールプレイを通して、教育相談に必要不可欠な児童生徒理解の心得やカウンセリングの基礎技法を学びます。		C 養		教相セ
2003	思春期の心を考える（理論編）	希望	校園長、教員	幼・小・特・中・高	全	7月23日(火)	14:00~16:40	教育相談センター	臨床心理学的な知見から発達段階における思春期を考え、子どもの心の捉え方、子どもの心との向き合い方を学びます。 講師 新潟青陵大学大学院 教授 浅田 剛正 様		C 養		教相セ
2004	思春期の心を考える（実践編）	希望	校園長、教員	幼・小・特・中・高	全	8月20日(火)	14:00~16:40	教育相談センター	グループによる事例検討を中心に、思春期の課題や具体的な支援について考えます。 講師 新潟青陵大学大学院 教授 浅田 剛正 様		C 養		教相セ
2005	教育相談研究会	希望	校園長、教員	幼・小・特・中・高	全	11月20日(水)	14:00~16:40	教育相談センター	教育相談センターの実践発表と大学教員による講演等を通して、教育相談や適応指導について理解を深めます。	別途案内配付	C D		教相セ
2006	子どもを取り巻く現代的課題を理解する講座	希望	校園長、教員	幼・小・特・中・高	全	6月3日(月)	15:00~16:40	オンライン	ヤングケアラーが直面する問題や支援の現状への理解を深め、子どもに身近な学校や教職員、地域の役割を考えます。 講師 新潟青陵大学 准教授 小柳 達也 様		C 養		教相セ

3001	ライフプランセミナー	希望	*別途案内参照	県福利課
------	------------	----	---------	------

臨時の任用職員(講師、助教諭、養護助教諭、栄養士、学校事務職員)について

常勤講師、助教諭…教諭が対象となっている研修講座の受講が可能
 養護助教諭…養護教諭が対象となっている研修講座の受講が可能
 栄養士…栄養教諭が対象となっている研修講座の受講が可能
 学校事務職員…事務職員が対象となっている研修講座の受講が可能

V 研修講座の申込み日程

1 研修講座の「種別」による申込みの留意点

基本	「初任研」または「中堅研」が対象です。 該当者がいる学校は、申込みの入力が必要です。
指名	自分が該当するかどうか確認し、該当者は申込みの入力が必要です。
希望	希望する教職員が申し込むことができます。

2 研修講座の申込み手続きの日程

日 時	手続き
4月1日（月）	「令和6年度新潟市教職員研修計画」のダウンロード ・文書連絡で各校に、C4th の書庫から「令和6年度新潟市教職員研修計画」がダウンロードできることを連絡します。各校でダウンロードしてください。
4月 1日（月） から 4月 5日（金） まで	管理職による説明 <説明内容> ① 基本研修である初任研、中堅研の申込みを確実に行う。 ② 指名研修について、指名該当者は確実に申込みを行う。 ③ 4/30(火)～5/13(月)に申込みが必要な講座の申込みを行う。 ＊「III 研修講座一覧」(10～12 ページ)参照 ④ ③以外の講座は、後日別途案内が届くので、その指示に従って申込みを行う。 ⑤ 5/20(月)以前に実施する講座は、申込みをもって全員受講可とする。
4月30日（火）	講座申込み開始
5月13日（月）	講座申込み締切り
5月20日（月）	受講可否決定を確認 *5/14(火)～17(金)までに可否が入る場合がありますが、最終決定は5/20(月)になりますので、必ず5/20(月)以降に確認してください。
5月10日（金） から	出前講座申込み ・出前講座の内容、詳細については35 ページを参照してください。 ※ 前期申込みの受諾結果は5/20(月)以降にお知らせします。

※ 定員数に対して申込み数が多い場合、抽選により受講の可否決定を行います。管理職は可否を必ず職員に確認してください。

※ 申込み方法に関しては、全国教員研修プラットフォーム(Plant)の操作マニュアル・説明動画 (C4th 書庫) をご覧ください。

3 追加・随時募集について

- ① 受講可否決定後、定員に余裕のある講座について、追加募集を以下の日程で行います。

日 時	手 続 き
5月 24日（金）	C4th の事務連絡で送付される「追加募集講座一覧」を校内で周知
6月 3日（月）	講座申込み開始
6月 14日（金）	講座申込み締切り
6月 21日（金）	受講可否決定を確認

- ② 追加募集後なお定員に余裕のある講座に関しては、随時募集を行います。7/16（火）

C4th の掲示板で、随時募集を行う講座・申込み方法をお知らせします。

4 受講に際して気を付けること

- ① 研修開始時刻、研修会場は、各講座の「期日」「会場」の欄で確認してください。
② 携行品等を講座詳細、または「初任者研修ハンドブック」や「実施計画」で別途確認してください。追加に連絡がある場合は、受講者へ別途連絡がいきます。
③ オンライン型の講座に参加する場合は、次の点を守ってください。

- 研修中は、他の校務を行わない。
- 個人のスマートフォン等ではなく、学校の公的なパソコンやタブレットを使用する。
- 録画録音が許可されていない研修を録画録音しない。
- 無許可での研修参加による混乱を防ぐため、URL やミーティング ID、パスコード等を受講者以外に教えない。

5 欠席・遅刻の連絡 *管理職が行います。

管理職は担当課へ連絡をお願いします。

■欠席連絡の手順（総合教育センターが担当課の場合）

- ① 管理職が当センター所長補佐に電話を入れてください。
② 電話連絡後、所長補佐の指示に従い「欠席届」または「変更届」を「総合教育センター所長補佐」に C4th で提出してください。各種届は、C4th の書庫（総合教育センター）、または、当センターホームページからダウンロードしてください。

◇センターホームページ◇

⇒ 研修について → 各種様式 → 研修の変更・欠席に関する様式

* 療養休暇等で事前に欠席することが分かっている場合も、管理職が上記手順に沿って連絡をお願いします。

■遅刻連絡の手順（総合教育センターが担当課の場合）

- ・ 管理職が当センター所長補佐に電話してください。

新潟市立総合教育センター

Tel 0256-88-7444



VI 出前講座について

「出前講座」とは、当センターで開設している研修を指導主事が学校等に出向いて実施する講座です。各校の要請に応じて講座内容をアレンジして実施します。校内研修やOJTの支援、授業実践の支援等にご活用ください。

また、学校以外にも、中学校区単位の研修会や各種教育関係団体からの要請にもお応えしておりますので、まずはお気軽にご相談ください。

なお、指導主事の派遣旅費や講座実施に係る経費は、原則として当センターが負担します。

今年度、「出前講座」の対象となるのは下表に示す講座です。各講座の詳細を19ページ以降でご確認の上、お申し込みください。

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 授業力向上研修 | ・94 外国語科、基礎編【後期実施】
・96 外国語科、評価【後期実施】
・98 道徳、はじめの一歩【後期実施】
・99 道徳科授業づくり【後期実施】
・106 対話上手育成、はじめの一歩
・107 個別最適な学びと協働的な学びを設計する授業づくり【後期実施】 |
| 2 | ICT 活用研修 | ・110 情報モラル指導【後期実施】
・111 小学校におけるプログラミング学習【後期実施】
・112 ICT 活用研修 I ①(初級)【後期実施】
・113 ICT 活用研修 I ②(初級)【後期実施】 |
| 3 | 現代的教育課題研修 | ・61 インクルーシブ教育（オリパラ教育とパラスポーツ体験） |

申込み方法

(1) 上表にある講座から、希望する講座を選択し、実施希望日と時間を決め、総合教育センターの所長補佐（指導担当）に、電話で依頼してください。申込受付は、前期と後期に分けて行います。

前期 [6月3日（月）～8月30日（金）] の講座の申込受付は、5月10日（金）に開始します。前期の申込みの受諾結果については、5月20日（月）以降にお伝えします。

後期 [9月2日（月）～2月21日（金）] の講座の申込受付は、7月8日（月）に開始します。後期の申込みの受諾結果については、随時、お伝えします。

(2) 講座実施受諾の連絡を受けた後、C4thの書庫（総合教育センター）、または、当センターホームページから「出前講座申込書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、総合教育センター所長補佐（指導担当）に提出してください。（C4thの個人連絡可）

留意事項

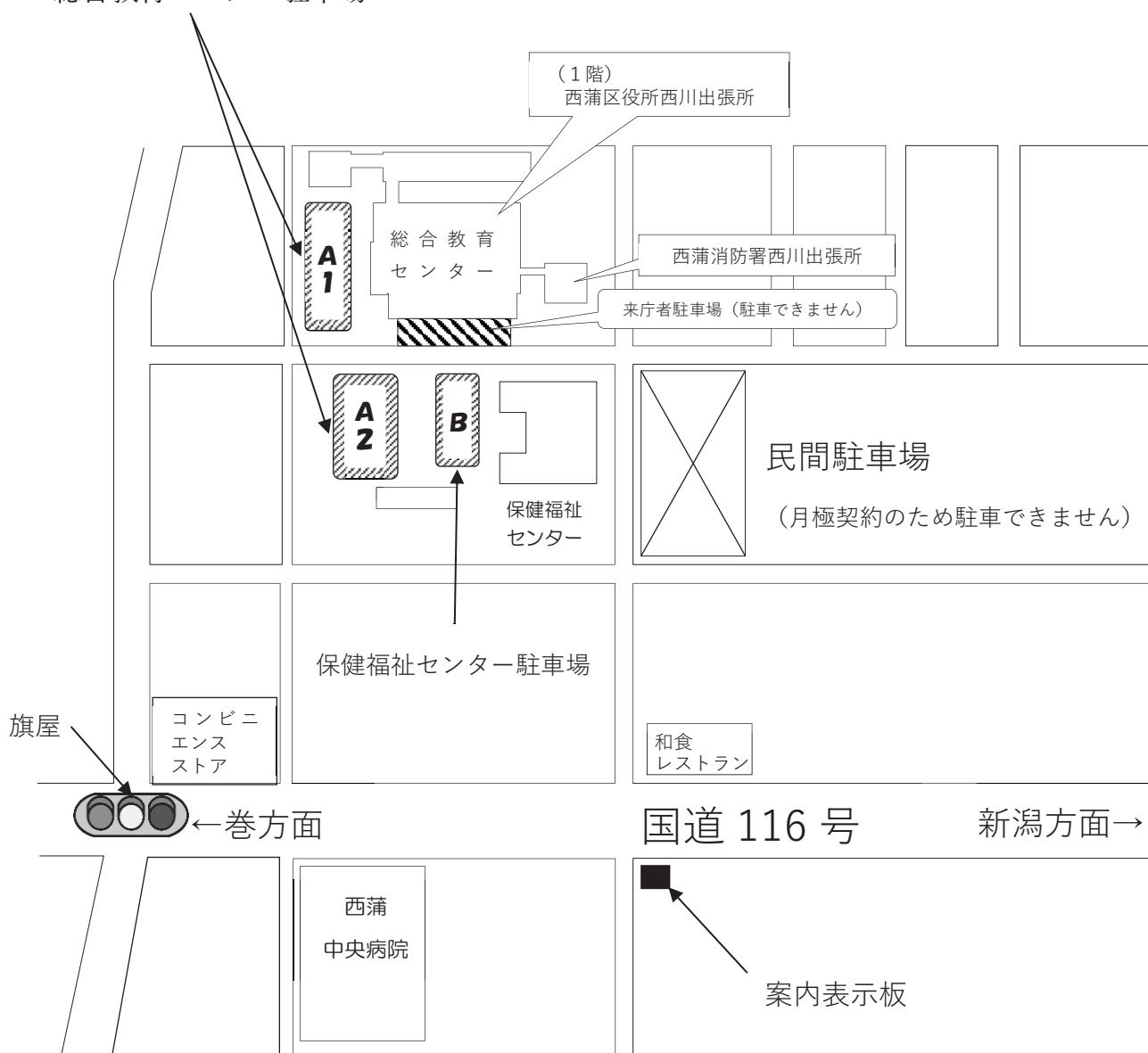
申込み日から実施希望日まで1か月以上の期間がない申込みは、受付できません。

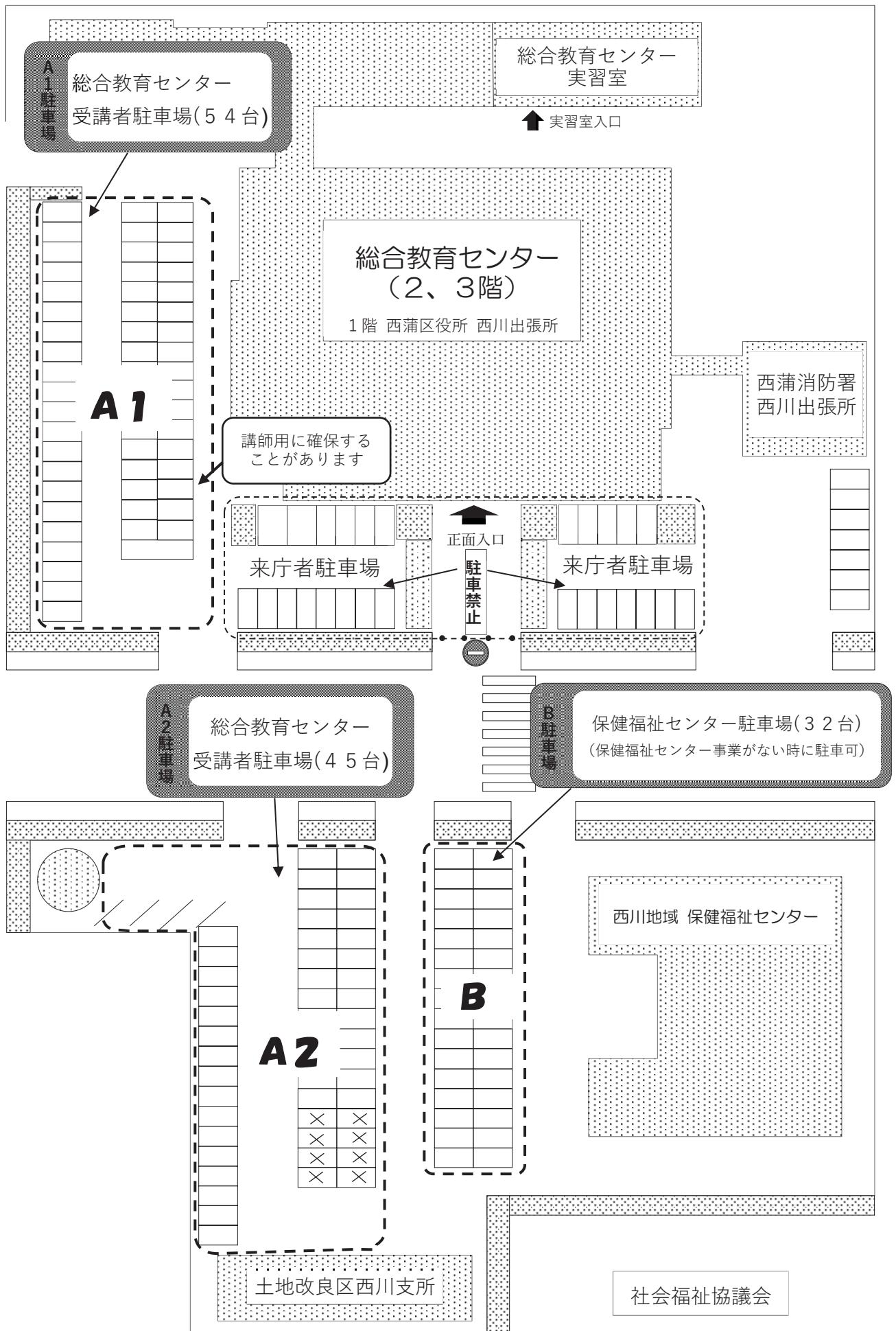
VII 研修で利用できる駐車場について

「利用上の注意事項」

- A 1 駐車場と A 2 駐車場が総合教育センターの駐車場です。
- B 駐車場は、西川地域保健福祉センターの駐車場です。保健福祉センターの事業がなく、講座の受講者が多い場合に利用できます。
- 複数の講座が重なるとき、講座によって駐車場を分けて指定する場合があります。
- 庁舎正面の「来庁者駐車場」は、1階（西川出張所・西部土木事務所）への来庁市民のための駐車場ですので、駐車しないでください。

総合教育センター駐車場





VIII 総合教育センターのホームページについて

当センターのホームページは、以下のようになっています。ぜひ、ご活用ください。

The screenshot shows the homepage of the Niigata City Integrated Education Center. At the top, there is a blue header bar with the center's name in large white text and a phone number and address in smaller text. Below the header is a row of six small images showing various scenes from the center. The main content area has a light blue background. On the left, a vertical menu lists nine items numbered ① to ⑨. To the right of the menu are several promotional boxes: one featuring a mascot named 'まな' (Mana) holding a cup, another for 'マイスター連絡協議会' (Myastero Renraku Gijitai) with the tagline '糸をつなぐ' (Connect the threads), and others for '新潟市授業づくりサポート' (Niigata City Lesson Planning Support), 'オントマンド研修' (On-demand training), 'Plant 研修受講履歴記録システム' (Plant Training Record System), and '免許更新制に替わる新潟市職員研修について' (About Niigata City Staff Training instead of the license renewal system). A scrollable box at the bottom contains the heading '最新のお知らせ' (Latest news).

① 研修について

講座の案内、出前講座について（申込書）、マイスター活用について、各種様式（研修会変更・欠席願様式、研修旅費関係、初任者研修関連の様式、若手研修関連の様式、中堅教諭等資質向上研修関連の様式等）等

② 当センターについて

要覧、アクセスマップ、指導主事メールアドレス一覧、センターだより等

③ 学校で使えるデジタルコンテンツ

動画、指導案、理科学習コンテンツ、英語学習コンテンツ（CAN-D0 List、Task Sheet 等）、特別支援教育に役立つ資料、書籍・参考資料一覧、市小研・中教研の成果物（指導案・学習プリント等多数）等

④ センター提供データ

新潟市生活・学習意識調査等

⑤ 理科作品展・科学研究発表会

新潟市小中学校理科作品展、科学研究発表会 要項等

⑥ 理科教材・備品

利用案内、申込用紙、薬品台帳システム

⑦ 視聴覚機材教材貸出

県立生涯学習推進ホームページへ

⑧ 植物資料室・植物検索

植物資料室、植物資料データベース等

⑨ 教科書センター

開館日・開館時間や閲覧方法等

関係諸機関

新潟市教育委員会事務局

所在地：〒951-8554 新潟市中央区古町通7番町1010番地 ふるまち庁舎（古町ルフル4F）

電話：025-228-1000<代表>

新潟市特別支援教育サポートセンター

所在地：〒951-8104 新潟市中央区西大畠町458-1

電話：025-222-8996 FAX：025-225-1121

新潟市教育相談センター

所在地：〒951-8104 新潟市中央区西大畠町458-1

電話：025-222-8600<代表> FAX：025-222-8303

新潟市立総合教育センター植物資料室

所在地：〒950-0084 新潟市中央区明石2-3-25

電話：025-250-0135 FAX：025-250-0135

新潟市立総合教育センター

所在地：〒959-0492 新潟市西蒲区旗屋585-1

電話：0256-88-7444 FAX：0256-88-7517

E-mail：shicen1@netin.niigata.niigata.jp

URL：<http://www.netin.niigata.niigata.jp/>